

西國立志編

原名
自助論

第一冊

□ 9
3440
1



口 9
3440
1-11
號 3440
卷 1

明治四年辛未七月新刻

西國立志編

原名 自助論

駿河靜岡

中村敬太郎譯
木平謙一郎板

289

官許

明治庚午初冬新刻

中村正直譯

SELF HELP.

By Samuel Smiles.

Translated by K. Nakamura.

西國立志編

英國斯邁爾斯著

原名 自助論

一千八百六十七年倫敦出版

駿河國靜岡藩

木平謙一郎藏版

Professor Hakamura
with Mr. Fielding
kind regards.

戊辰四月余去倫敦時
弗理蘭德君以此書原
本見贈卷首題此三行
乃其手書也今模寫付
刻俾子孫永莫忘其所
自云
中邨正直識

序



歷觀古今未立一事業之人皆抱百折不
回之概把持牢之志確勇往直前一切不
問世間毀譽褒貶亦且不以一敗挫其銳
氣然後所期望之事始成是豈尋常葭積憤
所能屆耶故凡百術藝以至人之為聖為



一戶
獎其成否全存于本身更不干別人事所謂
謂豪傑之士雖無文王猶興者乃是也頃
者友人中邨敬字出所澤述自助論屬予
序。讀而讀之編中庶采西國辛苦左一率
業之雋杰予抵學曰彼邦亦有說乎至
哀之成書則妙士大夫立身骨子實在此

處此處投住不失後來所植立必有卓然
可見者自助之為言殊與子與氏不動心
之旨合鼓舞季少人孰如此敬字若眼極
好予若美莫能為所望尤在後生也感悅
之餘遂題簡端庚午秋仲下浣

沙蟲翁古履增跋



杜富

淡路國の地味は... 淡路國の地味は... 淡路國の地味は... 淡路國の地味は... 淡路國の地味は...

土地のしりし湖の味は... 土地のしりし湖の味は... 土地のしりし湖の味は... 土地のしりし湖の味は... 土地のしりし湖の味は...

淡路國の地味は...

三

四方の國人睦む我々も亦復然るに施撒干さず後をまるとはつ
 物多し満ちんばいそふ大洲困といふも亦く學んじをんその
 ことおのふと思ふに城大人も然るもいふも亦くそのいふも
 小をち志すし此書はしし居しといふも亦く其のいふも
 拙しとの愛くもいふも亦くいつかきんも亦く其のいふも
 こといふも亦く其のいふも亦く三四條也



自助論第一編序

余譯是書。客有過而問者曰。子何不譯兵書。余曰。子謂兵強則
 國賴以治安乎。且謂西國之強。由于兵乎。是大不然。夫西國之
 強。由于人民篤信天道。由于人民有自主之權。由于政寬法公。
 拿波崙論戰曰。德行之力。十倍于身體之力。斯邁再斯曰。國之
 強弱。關於人民之品行。又曰。真實良善為品行之本。蓋國者。人
 衆相合之稱。故人々品行正。則風俗美。風俗美。則一國協和合
 成一體。強何足言。若國人品行未正。風俗未美。而徒汲々乎兵
 事之是講。其不陷而為好鬪嗜殺之俗者。幾希尚何治安之可
 望哉。且由天理而論。則欲強之一念。大悖於正矣。何者。強者對
 弱之稱也。天生斯民。欲人々同受安樂。同修道德。同崇知識。同
 勉藝業。豈欲此強而彼弱。此優而彼劣哉。故地球萬國。當以學

問文藝相交利用厚生之道互相資益彼此安康共受福祉如此則何有乎較強弱競優劣哉夫人知天命之可畏以真實之心行良善之事一人如此一家如此一國如此天下如此愛日仁風四海合驩慈雲和氣六合呈祥如此則亦何有乎甲兵銃砲之用哉古不云乎兵者凶器戰者危事也仁者無敵善戰者服上刑一人之命重於全地球匹夫之善行有關係於邦國天下者乃以貪土地之故使至貴至重之人命橫罹極慘極毒之禍其違皇天之意負造化之恩罪不可逭矣西國近時大省刑罰然猶未能全戢干戈豈其教化有未洽者耶抑宇宙泰運之期未至耶嗚呼六合之際禮教盛而兵刑廢當有日也恨余與子未及見之也已客唯々而退遂書以弁卷首歲次上章敦牂孟夏上浣中村正直識

自助論原序

此書ハ既ニ英國并ニ他國ニ博ク行ル、モノヲ再校スルモノナリ。彌利堅ニ數種ノ板アリテ印行シ、和蘭法蘭西日耳曼領墨ノ人各ソノ邦語ヲ以テ譯セリ。コノ書ハ前人ノ行狀ヲ載タレバ、讀者必ス前人ノ勞苦ヲ經、試驗ヲ積ミ、難事ニ耐ヘテ、大業ヲ成就スルヲ觀テ、奮發ノ意ヲ生スベギナリ。
此書既ニセルフヘルプ自助ト名ケテ世ニ行タレバ、今マタ改ルヲ爲ス然ル一言ヲ述テ、讀者ノ誤解ヲ防ザルヲ得ズ、何如トナレハ、モシ人々表題ニ由テセルフ子ス自私スルノ意ト混淆シ、自私ニスルノ事ヲ讚美スル書ナリト思トキハ、作者ノ意ト正ニ相背反スルヲナリ、蓋作者

自助論原序

主トシテ少年ノ人ニ自ラ勤テ當然ノ志業ヲ做シ勤勞ヲ
惜マス辛苦ヲ厭ハズ淡薄ヲ以テ自奉ジ或ハ清廉ノ節ヲ守ルト譯ス
ヒニソノ志業ヲ成就シ自己ノ功勞ニ倚仗シテ斯世ニ自
立シ偏ニ他人ノ扶助恩顧ニ倚賴スベカラザルヲ勸ン
ガ爲ニコノ書ヲ作ルト雖也然レモ亦文人學士工藝ノ人
新術新器ヲ發明スル人教育ヲ掌ル人仁慈ノ事ヲ行フ人
傳道ノタメニ遠方ニ行旅スル人傳道ノ爲ニ身ヲ殺シテ
仁ヲ爲人此等ノ人ノ遺セル標準典型ニ由テ觀ルトキハ
ソノ自助ルノ職分ヲ盡スノ中ニ他人ヲ助ルノ意ハ自ラ
包含スルヲ明ナリ
或ハ難ジテコノ書自助ルノ力ニヨリテ益ヲ得タル人ノ
ミヲ多ク舉テソノ敗ヲ取タルモノニ及バズト言モノア

リコレニ對テ曰タバ敗ヲ取タルノ事ハ言ニ足ラス然
レ次ノ書頁ヲ讀トキハ失敗ノ事ハ眞成ノ勉強スル人ノ
爲ニ極善ノ教訓トナルヲ知ベシ蓋シ試爲ノ事幾回ト
ナク敗ルレバソノ回ゴトニ益奮發シテ精力自ラ生ジ自
己ヲ治テ智識益長ヌルヲ得ベキナリコレニ由テ觀ル
トキハ失敗ノ事ハ苟モ能ク堅忍耐久ノ心ヲ以テコレニ
勝タラニハ利益トナリ教訓トナル事ナリ故ニ我カク
ノ如キ例ヲ多ク舉テコノ事ヲ明ニスルヲ務タリ
人或ハ功ナクシテ敗ルモノアリ然レ善事ヲ企テ成ザル
モハハ善人タルヲ失ハズ故ニ敗ルト雖ドモ貴ズベシ
不善ノ事ヲ爲テ一時或ハ成就スルトモタバニ汚名ヲ流
スノミ故ニ人ノ事ヲ爲スハ善惡如何ト問フヲ要スソノ

自助論原序

三

跡ノ成敗ノミヲ觀ルベカラズ然トイヘドモ善事ヲ志シ
 テ成就シタルハ失敗シタルニハ遙ニ勝ルベシ凡事ノ
 成就スルハ人ノ定志アリ勉力アリ忍耐アリ勇氣アルコ
 ノ結果效驗ナリ古人曰ク
 人ハ成敗得失ヲ使令シ己ノ意ニ從シムルノ權ナシ然
 ドモ勉強シテ己ザレハ天賞トシテ成就ノ賜ヲ受ベシ
 コノ書ヲ作ル主意ハ約シテコレヲ言ハ昔ヨリ言傳フル
 善教ヲ少年ノ人ニ申戒セント企タルモノナリ曰ク少年
 ハ時勞苦セバ暮年ハ安樂ヲ享ベシ曰ク天下ノ事勤勉學
 習セズシテ能成就スルモハハ決シテコレハシ曰ク學者
 爲シ難キハ事ニ逢ト雖モソハ志ヲ折ベカラズ忍耐恒久
 ハ心ヲ以テトシテ勝ベシ就中^ニ最要ノ教ニ曰ク人タルモ

ノハソノ品行ヲ高尚ニスヤシ然ラレバ才能アリト雖モ
 觀ルニ足ラズ世間ノ利運ヲ得ルトモ貴ブニ足ルコトナシ
 我コレ等ノ教ヲ世ノ少年ニ曉ント志シコノ書ヲ作リモ
 シコレニ由テ發奮勉強ノ人生^ニ來ラザレバ我著書ハ功
 無シテ敗レタリト云ベキハミ

自助論目錄一名西國立志編

第一編 邦國及人民ノ自助ルヲ論ス

- ① 自助ルノ精神
- ② 人民ノ法度
- ③ 國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ
- ④ 邦國ノ盛衰
- ⑤ シーポリスムノ一派ト自助ノ説ト反對ナルヲ論ス
- ⑥ 大互自立ノ事ヲ論ス
- ⑦ 貴賤ニ限ラズ勉強忍耐ノ人世ニ功アル事
- ⑧ 英人自助ノ精神
- ⑨ 實事習驗ノ學問
- ⑩ 言行録ノ人ニ益アル事

① 大人豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ハラザル事

② 舌克斯畢ノ事

③ 貧賤ヨリ出タル豪傑ノ人

④ 有名ナル天學者

⑤ クレチメ 牧師ト譯スノ子ヨリ名ヲ顯ハス人

⑥ アトル子 卑キ者等ノ他卑賤ノ人ノ子ニテ名ヲ顯ハス人

⑦ 卑賤ヨリ起テ大名ヲ得タル外國人ノ事

⑧ 製煉家卯格林ノ事

⑨ 法國ニ於テ歩卒ヨリ登用セラレシ人

⑩ 伯洛沙敦ノ事

⑪ 福克斯林德西ノ事

⑫ 維廉若克孫ノ事

⑬ 力查格伯田ノ事

⑭ 勤勉ニ非レバ百事工妙ニ至ル能ハザル事

⑮ 富貴ノ人々々自助ノ力ヲ要スルヲ醫對イテ

⑯ 富貴ニ生レテ征陳ヲ苦ヲ甘ズル人

⑰ 富貴ニ生テ有名ノ學士トナル人 附 羅伯比耳

⑱ 名門右族ニ生テ政學文章ニ長ズル人

⑲ 勞爾德伯路舍ノ事

⑳ 律教ノ事

㉑ 挫士禮立失敗ニ遇テ志氣ヲ挫ザル事

㉒ 薩圖薩維論并多克未爾ノ事 招認スル事

諸人ハ自己ノ身ヲ以テ第^一ノ幫手トナスベシ

第二編 新機器ヲ發明創造スル人ヲ論ズ

- ① 英國ノ人民職事ニ勉強スル事
- ② 勞苦ノ工場ハ最善學校ト稱スベシ
- ③ 休彌爾列爾ノ論
- ④ 貧困勞苦ハ踰越スベカラザル障礙ニアラザル事
- ⑤ 機器創造者ニ邦國ヲ利スル事
- ⑥ 蒸氣機器ノ創造ノ事
- ⑦ 惹迷士瓦德ノ勤勉并ニ心思ヲ用ヒテ習慣トナレ
- ⑧ 瓦德蒸氣機器ヲ作シテ
- ⑨ 蒸氣機器百般ノ用トナル事

十 力查阿克來并ニ紡棉機

十一 比耳并ニ印花機

十二 維廉李并ニ織襪機

十三 戎喜斯可上并ニ織線帶機

十四 若氏德并ニ織機

十五 亥爾滿并ニ梳治衣料機

第五編 三陶工ノ傳習

① 福楞察ノ人拉加

② 培那德巴律西ノ事

③ 葡查ノ事

④ 若社空地鳥德ノ事

第四編 黽勉シテ心ヲ用ヒ恒久ニ耐テ業ヲ作ス

論

- ① 大功業ハ平常ナル工夫ニ由リテ得ラルベシ
- ② 福運ハ勤勉ノ人ニ隨フ并ニ英才ノ説
- ③ 牛董自ラ其學問ヲ爲ノ工夫ヲ語ル
- ④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ
- ⑤ 蜂巢ノ喻并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論
- ⑥ 熟復ノ益并ニ比耳諳記ヲ習シ事
- ⑦ 小伎ト雖レ亦忍耐ノ工夫ヲ要ス
- ⑧ 事業ヲ成スノ秘訣并ニ桑葉ノ喻
- ⑨ 快樂ノ心一日モ無ルベカラザル事
- ⑩ 望ハ品行ノ本并ニ加禮
- ⑪ 學士雍ノ格言并ニソノ故事

- ⑫ 器度棒真形ノ画ヲ失シ事
- ⑬ 加來爾ノ故事
- ⑭ 西士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザリシ事
- ⑮ 羅林孫禮亞德故跡ヲ搜尋セシ事
- ⑯ 蒲豊晏起ノ習ヲ矯シ事
- ⑰ 斯格の文人ニレテ俗務ヲ蔑セザリシ事
- ⑱ 知識愈多ケレバ愈學問ノ足ザルヲ覺ユ
- ⑲ 戎伯律敦市ヲ閱シ書ヲ讀シ事
- ⑳ 老同農圃全書ヲ著セシ事
- ㉑ 撒母耳德留刁惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事
- ㉒ 休母忍耐ノ力ヲ以テ政務ニ功勞アリシ事

第五編 幫助即機會ヲ論ス及ビ學術ヲ勉修スルヲ

論

- ① 大功效ハ偶然撞着シテ得ルモノニ非ス
- ② 大人ハ小事ヲ藐忽ニセザル事
- ③ 牛董及ヒ雍ノ發明ハ偶然ト稱シガタシ
- ④ 觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ
- ⑤ 加利列窩搖錘ヲ創造スル事
- ⑥ 伯拉温鐵懸橋ヲ造リ及ヒ伯路涅爾參迷士河底ノ地道ヲ造シ事
- ⑦ 哥倫布海藻ノ浮ルヲ視テ新世界ノ近ヲ知ル事
- ⑧ 小事ノ力
- ⑨ 弗蘭克林及ヒ嘎喇法尼電氣ノ理ヲ查出セシ事
- ⑩ 兵士德蒸氣ノカアルヲ悟シ事

- ⑪ 機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説
- ⑫ 有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事
- ⑬ 李偶然ノ事ヨリ學ニ志セシ事
- ⑭ 斯東ノ名言
- ⑮ 斯格的何事ヲ爲ニモ機會ヲ看出セシ事
- ⑯ 普理斯士禮年四十始テ化學ニ志セシ事
- ⑰ 大未手ニ隨フ物ヲ器具トナシテ經驗ヲ做シ事
- ⑱ 發拉第偶然ノ事ヨリ化學ニ志セシ事
- ⑲ 大未ノ記簿ニ書載タリシ語
- ⑳ 古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉シ事
- ㉑ 瓦德士提反孫達爾東機會ヲ失ズシテ業ヲ勉シ事
- ㉒ 零碎ノ光陰集ヲテ極大ノ價值トナル事

- ⑤名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉グ
- ⑥光陰ノ貴ブベキ事
- ⑦古人著述ノ業ニ勞苦セシ事
- ⑧筆録及ビ抄寫ノ益
- ⑨戎翰他鈔録ヲ勤シ事及ビソノ他勉強ノ事
- ⑩翰他物ノ定タル情形ヲ忽ニセズシテコトヲ熟察セシ事
- ⑪巴禮ノ事
- ⑫厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事
- ⑬日納爾牛痘ヲ發明セシ事
- ⑭白爾神經ノ理ヲ研究セシ事
- ⑮荷蘭神經病ノツノ根ヲ肢體ヨリ發スルヒノヲ發

明セシ事

- ①黒爾舌新行星ヲ始テ看出シ事
 - ②維廉斯密士察地學ニ長ゼシ事
 - ③休彌爾列爾觀察ノオアリシ事
- 第六編 藝業ヲ勉強スル人ヲ論ス
- ①天才アリト雖モ必ス勉強ノ力ヲ要ス
 - ②藝ヲ好モノハ利ノ爲ニスルニ非ル事
 - ③安日洛清廉淡薄ニシテ雕像學ヲ勉シ事
 - ④秩襄一画ニ七八年ヲ費セシ事
 - ⑤少年ノ聲譽ハ恃ニ足ザル事
 - ⑥伴克斯小童ヲ勸勵セシ事
 - ⑦古勞德羅倫萬象ヲ以テ師トナセシ事

八篤兒涅爾薄值ノ画ヲ輕ニゼザリシ事

九百爾理爾替者ノ相ト爲テ羅馬ニ遊シ事

十加洛ノ事

十一尼格拉士保申ノ事

十二戎弗拉吉士面ノ事

十三維爾啓談話ヲ好ザリシ事

十四画工馬爾珍大画ヲ作ル時屢ク餓死ニ迫リシ事

十五惹迷斯沙不爾士鑄鐵工ニシテ画工雕工ヲ兼シ事

第七編 有名ノ樂師彊勉ニシテ倦ザリシ事

一古者尊貴ノ族今ハ多ク平民ニ混スル事

二現存スル貴爵ノ家多ク高賈ヨリ起シ事

三カ查福禮釘ヲ造ルノ秘ヲ探ント欲シ艱難ヲ昇

ヒシ事

四維廉費布士沈船ノ貨財ヲ搜リ出セシ事

五戰功ニ由テ貴爵ヲ得タル人

六狀師等ヨリシテ貴爵ニ陞リシ例

第八編 剛毅ヲ論ス

一ノ人品性ハ小事ノ中ニ著シ○鋌ヲ揮ノ力

二剛毅ノ心志

三人夙ニ事業ニ志ヲ立ツベシ

四一時一事

五勇猛ノ工夫

六心志ノ力附ムリスノ大將

- ⑦ 志願スルトコロノモノハ必ズ得ベシ
- ⑧ 志意ハ自己ニテ主張スベシ
- ⑨ 拉面奈斯ノ書
- ⑩ 勃古斯敦子ヲ戒ムル書
- ⑪ 心志アレバ必ズ便宜アリ
- ⑫ 拿波崙ノ好デ誦スル格言
- ⑬ 空林登職分ノ字ヲ常ニ心ニ存スル事
- ⑭ 果決神速ノ貴ベキ事
- ⑮ 拿波崙瞬息ノ機ヲ窺ヒ敗ヲ轉ジテ功ト爲セシ事
- ⑯ 哈斯丁七七歳ノ時田産ヲ恢復セント志セシ事
- ⑰ 那比爾印度ニ於テ奇勲ヲ策スル事
- ⑱ 那比爾三軍ニ信服セラレシ事

- ⑲ 那比爾印度ノデコダラヲ試シシ事
 - ⑳ 印度叛亂ノ事并ニ英人節ニ死スル事
 - ㉑ 雜末耶東洋ニ航スル事
 - ㉒ 戎維廉士蠻民ニ殺レシ事
 - ㉓ 律賓斯敦亞弗利加ニ至シシ事
 - ㉔ 戎厚亞德獄制ヲ改革セシ事
 - ㉕ 若那士翰回善法ヲ創メ邦人ヲ惠シシ事
 - ㉖ 額蘭未爾沙伯黑奴賣買ノヲ禁止セシ事
 - ㉗ 勃古斯敦ノ讀書法并ニツノ名言
- 第九編 職事ヲ務ムル人ヲ論ス
- ① 事務ノ境界狭小ナラズ
 - ② 世俗ノ謬説并ニ下劣ナル少年

- ③ 職事ヲ務メ兼テ文學ニ名ヲ得タル人ヲ舉グ
- ④ 現今生存スル人ノ例ヲ舉グ
- ⑤ 三物ノ論并ニ勞苦快樂
- ⑥ 墨爾畔ノ書
- ⑦ 瑣小ノ本錢
- ⑧ 工匠ノ美談
- ⑨ 勞苦ナケレバ希望ナシ
- ⑩ 事ノ失敗必ズツノ由アリ
- ⑪ 矣ニ不棄ト稱スル世人ノ愚惑并ニ戎孫ノ名言
- ⑫ 意爾平ノ説
- ⑬ 五箇ノ性能并ニ小事ノ忽セテスベカラザル事
- ⑭ 精細ノ切要ナル事

- ⑮ 福格斯頓事ト雖モ精細ニ心ヲ用ヒ事
- ⑯ 順便ノ方法
- ⑰ 法國宰相臣ノ話
- ⑱ 懶惰ナル郷紳ノ話
- ⑲ 斯格的敏速益ヲ論スル書
- ⑳ 先陰ノ産業ナリ
- ㉑ 四半時ノ起陰
- ㉒ 定期ヲ愆ザルノ徳ハ受取スルハ勞ハス
- ㉓ 事務ヲ辦理スル人ニ非レバ三軍ノ將トナリガタ
- ㉔ 拿波崙軍中ニ在リ細務ヲ辦理セシ事
- ㉕ 拿波崙ノ文書

⑤ 空林登詳密ニ事務ヲ辦理セシ事

⑥ 空林登正直ニシテ借財ヲ懼レシ事

⑦ 端正信實ノ貴ブベキ事

⑧ 商賈ノ端正信實大ルベキ事

⑨ 正經ナラザルノ利ハ受用スルヲ能ハス

⑩ 品行ハ一種ノ財寶ナリ

⑪ 大關罷克禮ノ事

第十編 金錢ノ當然ノ用及ソノ妄用ヲ論ス

① 金錢ヲ用ルハ當然ノ道ニ從フベキ事

② 自ラ私欲ニ克チ儉約ヲ守ルベキ事

③ 格伯田二種ノ人アルノ論

④ 工人儉節ヲ勉メ品行ヲ高スベキ事

⑤ 三箇偶然ノ事

⑥ 節儉ハ家事ヲ治ル精神

⑦ 節儉ハ保護ノ用

⑧ 節儉ハ端正老實ノ本質

⑨ 小利ヲ競フハ小費ヲ除クニシカス○儉約ニシテ

仁惠ヲ行ハキ事

⑩ 金ヲ借ルノ危事

⑪ 空林登話聖東借債ヲ懼レシ事

⑫ 熱非斯早年貧苦ト戦ヒシ事

⑬ 時俗體面ヲ飾ルノ弊

⑭ 那比爾軍官ノ負債ヲ戒ムル事

⑮ 誘惑ニ抵抗スベキ事

⑥ 休彌爾列爾酒ヲ止ル事

⑦ 高處ニ眼ヲ着ケ惡習ヲ改ムベキ事

⑧ 富ヲ致スノ諺語

⑨ 高尚ナル志望ヲ以テ勤儉ヲ行フベシ

⑩ 萊的日工ヲ作テ罪人ヲ惠シ事

⑪ 正經ノ職業ハ卑賤ト雖モ羞愧スベカラザル事

⑫ 守錢虜ノ賤ムベキ事

⑬ 儉吝ハ辨

⑭ 富人ニ德行ノ價アラザル事

⑮ 貪婪ニシテ身ヲ亡スノ喻

⑯ 人ノ事業ハ貧富ニ拘ラザル事 并伯洛沙敦

⑰ 真正ノ體面

第十一編 自ラ修ム事ヲ論ス并ニ難易ヲ論ス

① 自ラ教育スベキ事

② 亞爾爾德ノ説

③ 身體ヲ勞動スルノ益

④ 惹列迷泰洛爾勞動ノ益ヲ論ス

⑤ 工事勞作ノ益

⑥ 身體ノ強壯ハ職事ヲ為ニ益アル事

⑦ 有名ノ學士文人少時勞力ノ遊戯ヲ做シ例

⑧ 勞苦ハ百事ニ勝ツ

⑨ 方向ヲ善シテ學業ヲ勉強スベキ事

⑩ 容易ハ困難ヨリ生ズ

- ① 精密ノ工夫及ビ透徹ノ理會
- ② 目的ヲ立定テ書ヲ讀ベキ事
- ③ 自己ヲ信ズルハ真正ノ謙退ト同一ナル事
- ④ 勞苦ヲ經ザル學問ノ益ナキ事
- ⑤ 勞苦ニ慣ベシ安息ヲ求ベカラズ
- ⑥ 學問ハ善良ノ心端正ノ行ト一體トナルベキ事
- ⑦ 學問ト知識ト大逕庭アル事
- ⑧ 讀書ノミヲ學問ト思ベカラザル事
- ⑨ 我ナルモノ有ザルベカラズ爲トコロ有ザルベカラズ
- ⑩ 自ラ恭敬スベキ事
- ⑪ 必答卧拉斯ノ法語及ビ彌爾敦ノ説

- ⑫ 自修ノ事ハ地位ニ關ザル事
- ⑬ 卑下ナル自脩ノ説
- ⑭ 稗官小説ノ害
- ⑮ 少年ノ人歡樂ニ耽ベカラザル事
- ⑯ 公斯當の弱志薄行ノ事
- ⑰ 鞆爾理目盲シ身病ト雖モ學ヲ勉シ事
- ⑱ 尼格爾ノ其母ニ贈ル書
- ⑲ 艱難ハ最善ノ教師
- ⑳ 知識ハ失敗ヨリ學ブ
- ㉑ 名将屢ニ敗績スルニ由リテ益兵法ニ進シ事
- ㉒ 貧苦禍難ハ人ノ善師
- ㉓ 艱難ノ學校

自取論目錄

十一

⑤ 辯論家格禮及ビ加蘭ノ事

⑥ 貧苦ニ耐テ學習ヲ勉シ人馬來模爾章罷士

⑦ 維廉格白的ノ事

⑧ 法人ノ英國ニ住スルモノ石匠ヨリ學師トナリシ事

⑨ 學師李ノ事

⑩ 有名ノ人晩年ヨリ學問セシ例ヲ舉グ

⑪ 少時ノ敏鈍ヲ以テ將來ヲ料リ難シ

⑫ 大人豪傑幼時愚鈍ナリシ例ヲ舉グ

⑬ 亞瑞爾德童子ノ優劣アルヲ論ス

⑭ 父母ノ子ノ夙達ヲ望ベカラザル事

第十二編 儀範 又曰ヲ論ス

① 家裡ノ教化最モ緊要ナル事并ニ家國同一ナル事

② 父母ノ儀範

③ 物斯的勃古斯敦等ノ母ニ感化セラレシ事

④ 人ノ言行必ス將來ト相關ル事

⑤ 人ノ言行永ク死セサル事

⑥ 拔倍籍言行不死ノ論文

⑦ 極テ卑賤ナル人ノ言行マタ風俗ニ關係ス

⑧ 實行ノ人ヲ化スルコト空言ノ比スベキニ非ズ

⑨ 邦治鞋ヲ補ヒ家業ヲ做ナガラニ修金ナキ貧兒ヲ教シ事

⑩ 朋友ノ擇ベキ事

⑪ 觀感ノ益

- ① 画家樂工已ニ優ルモノヲ慕フ事
- ② 勇將ノ表様怯夫ヲ激發スル事
- ③ 言行録ヲ讀ヨリシテ感發奮興セシ人ノ例
- ④ 弗蘭克林・徳留・達徳禮
- ⑤ 亞爾費立・雷闕・拉路・惕烏爾弗・加禮
- ⑥ 花納爾進脩ノ益ヲ得タリシ書ヲ評論ス
- ⑦ 樂只君子ノ儀表
- ⑧ 尤學士亞・瑠爾徳ノ德行・他人ヲ感化セシ事
- ⑨ 戎・萃克禮ノ事

第十三編 品行ヲ論ズ即真正ノ君子ヲ論ス

- ① 品行ハ人ノ有ル最貴ナル物
- ② 加寧・拉設爾ノ嘉言・花納爾ノ善行

- ③ 弗蘭克林・孟典ノ品行信實ナリシ事
- ④ 品行ハ勢カナリ
- ⑤ 勞爾徳・亞斯金ノ行規
- ⑥ 人皆品行ヲ修善スルヲ目的ト爲ベシ
- ⑦ 美名ノ價
- ⑧ 信實ハ品行ノ骨子
- ⑨ 言行一致内外間ナルベキ事○沙伯ノ好ル格言
- ⑩ 眞實ノ品行
- ⑪ 習慣ハ第二ノ天性
- ⑫ 習慣ハ始メ慎ムベシ
- ⑬ 人ハ幼年ヨリ善習慣ニ長ゼシムベキ事
- ⑭ 福祥ハ習慣ニ由テ得ラルベシ

自取諸目録

一四

- ⑤ 他人ヲ待スルニ温和ニシテ禮アルベキ事
- ⑥ 一顧盼ニテモ慈愛ノ情他人ニ通スル事
- ⑦ 中心ノ忠愛、外貌ノ禮儀
- ⑧ 容貌辭氣ノ修善スベキ事
- ⑨ 他人ノ異論ヲ容忍スベキ事 ○ 魍魅ノ喻
- ⑩ 眞實ノ心腸
- ⑪ 哥蘭的兄弟家ヲ興セシ事
- ⑫ 哥蘭的兄弟舊怨ヲ念、ズシテ恩惠ヲ施セシ事
- ⑬ ジレントルメン 君子ノ義
- ⑭ ジレントルメン 君子ハ自ラ尊敬シ他人ヲ尊敬ス
- ⑮ 眞正ノジレントルメン 君子 賄賂ヲ受ザル事 ○ 空林登十
萬金 我邦ノ三十萬兩餘ハ賄賂ヲ却ゲシ事

- ⑯ 空勒斯カ十萬金ノ贈遺ヲ受ザリシ事
- ⑰ 那比爾印度ニ在テソノ諸王ヨリ一切贈遺ヲ受ザ
リシ事
- ⑱ 身外ノ富貴ハ眞正君子ノ徳ト相關カラズ
- ⑲ 至賤ノ人往々眞正君子ノ精神アル事
- ⑳ 舟子ノ己ガ性命ヲ輕シ他人ヲ救ヒシ事
- ㉑ 澳土地利ノ帝弗蘭西斯貧民コレヲ霍ニテ死セシ
モソノ葬ヲ送リシ事
- ㉒ 英國ノ工人巴理ニ在テ送ル人ナキ棺車ヲ送リシ
事
- ㉓ 君子ノ行ハ信實ヲ以テ第一ト爲ベキ事
- ㉔ 剛勇ノ人ハ柔軟ノ心寛恕ノ行アル事

*Heaven helps those who help themselves.

彌爾英 當今政學 名家文化 三年生立 三國當今 英國事者 參國事者 文國事者 生國事者

斯邁爾斯

第一編

自助論一名西國立志編

邦國及人民ノ自助ルヲ論ズ

ノ貴トマルモノハ、合併シタル位價ナリ。
堙士禮立曰、世人ツ子ニ法度ヲ信スルヲハ、分外ニ多ク、人民ヲ信スルヲハ、分外ニ少キナリ。

①自助ルノ精神

天ハ自ラ助ルモノヲ助ト云ル諺ハ、確然經驗シタル格言ナリ。僅ニ一句ノ中ニ、歷ク人事成敗ノ實驗ヲ包藏セリ。自助ト云フハ、能自主自立シテ、他人ノ力ニ倚ザルヲナリ。自助ルノ精神ハ、凡ソ人タルモノハ、才智ハ由テ生ズルトコロハ、根原ナリ。推テコレヲ言ハ、自助ル人民多クレバ、ソノ

自力論第一編

自助論目錄終

通計三百二十四章

- ⑤ 英雄俠烈ノ行今世ニ至リ益盛ナル事
- ⑥ 兵卒ノ溫柔ナル事
- ⑦ 英國ノ船亞弗利加ノ海岸ニテ沈ミシ時船中ノ人從容和靜ナリシ事
- ⑧ 君子ハ己ヨリ弱キモノヲ凌虐セズ
- ⑨ 君子ハ人ニ恩惠ヲ施ドモ徳色ナシ
- ⑩ 君子ハ己ヲ棄テ人ニ讓ル事
- ⑪ 德勒克ノ品行

邦國必ず元氣充實シ。精神強盛ナルヲナリ。○他人ヨリ助
 ヲ受テ成就セルモノハ。ソノ後必ず衰フルヲアリシカル
 ニ。内自助テ為トコロノ事ハ。必ず生長シテ禦ベカラザル
 ノ勢アリ。蓋シ我モシ他人ノ為ニ助ヲ多ク爲ンニハ。必ず
 ソノ人ヲシテ自己勵ミ勉ムルノ心ヲ減ゼシムルヲナリ。
 是故ニ御傳ノ過嚴ナルモノハ。ソノ子弟ノ自立ノ志ヲ妨
 ルヲニシテ。政法ノ辯下ヲ壓抑スルモノハ。人民ヲシテ扶
 助ヲ失ヒ。勢力ニ乏カラシムルヲナリ。
 (二) 人民ハ法度ノ本ノ士農工商ヲ統テ人民トイフ農
 邦國ニテ立ルトコロノ法度。タトヒ美ヲ盡シ善ヲ盡スト
 雖凡人民ノ為ニ真實ノ助トハ成ザルヲナリ。蓋シ人民ヲ
 シテ。ソノ自己ハ為トコロニ任セソハ。志ヲ伸ルヲ得セ

シ。ハソレハシテ自己ニ勉勵進修セシムレバ。スナハチ人
 民ハ為ニ真實ノ利トナルヲナリ。然ルニ何ノ世ノ人モヒ
 トヘニ誤テ。己等ノ幸福ヲ受ケ平安ニ日ヲ度ルハ。法度
 ノアル所以ニ由ルヲ多クシテ。自己ノ所行ニ由ルヲ少シ
 ト思ヘリ。且人民ノ開化ニ進ムハ。法度ヲ立ルハ。由テ
 得ラル。モノト思フヨリシテ。法度ヲ立ル事ヲ分外ニ貴
 メル。通俗ノ説トハ成タルナリ。各府縣ヨリ三年或ハ五年
 ノ中ニ一二人ヲ薦舉シ。立法院ニ入シメ。國法百萬分ノ一
 議立シ。或ハ議革スルヲタトヒ十分ニヨク其職ヲ盡トモ
 人民ノ立身制行ノ上ニ於テ。真實ノ利益トナルハ甚少
 シ。○且コレノミナラス。昔ヨリ今ニ至リ。日ニ益々顯然ト
 シテ。證知シタルハ。政堂憲署ハ陰虛ニシテ。陽實ニ非ス。

奸ヲ禁ジ亂ヲ遏ムルノ用多クシテ善ヲ勸メ行ヲ厲スノ
 用少シ蓋保護ノ用ノミナリ人民ノ生命ヲ保護シ人民自
 主ノ權ヲ保護シ人民ノ産業ヲ保護スルマデノナリ○
 律法ハタトヒ極善ナルモノト雖人民ヲシテソノ或ハ
 心ヲ盡シ或ハ力ヲ盡シテ得タルトコロノ果實ヲ享用セ
 シメンガ爲ニコレヲ安穩ニ保全スルマデノ功用ノミ律
 法ハタトヒ極嚴ナリト雖凡懶惰ノ人ヲシテ勉強ナラシ
 メ奢侈ノ人ヲシテ儉節ナラシメ爛醉ヲ好ムモノヲシテ
 酒ヲ禁ゼシムルノ能ハズカクノ如キモノハ特ニ人民各
 箇ニ身ヲ修メ家ヲ治メ又已私ニ克ント欲スル志發生ス
 ルニ非レバ改化スルノ能ハザルナリ且他ノ風俗ノ美善
 ナルモノツノ能人民ヲシテ觀感興起セシムルノハ律法

ノ權力ニ比スレバ更ニ大ナリ

③ 國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ

邦國ノ政事ハ特ニ人民各自一己ノモノ會集シテ放トコ
 口ノ回光返照ナリ蓋シ人民ハ政事ハ實體ニシテ政事ハ
 人民ハ虚影ナリ譬バコ、ニ一國アリテ人民ノ品行劣惡
 ナレバ一時ツノ政事優美ナリトモ幾何モナクシテソノ
 政事必ズ退キ下テ人民同等ノ位ニ至レ又一國アリツ
 ノ人民ノ風俗優美ナレバ一時ツノ政事劣惡ナリトモ幾
 何モナクシテソノ政事必ズ進ミ上リ人民同等ノ位ニ至
 ベシ元來邦國ハ人民ニヨリテ成立タルモノナレバ人民
 ノ性行ノ集レルモノ結果成就シテ律法トナリ政事トナ
 ルトナリサルカラニ人民ト政事トハツノ善惡ノ位價ハ

同等ニシテ優劣ナキナリ。譬バ水ノ如シ。ソノ并降トモ
 二各ツノ自己ノ水平ニ至ルヲ求ルナリ。品格尊キ人民ハ
 品格尊キ政事ヲ以テ統治セザルコトヲ得ズ。愚ニシテ壞
 悪ナル人民ハ。自ラ愚ナル政事ヲ以テ管理セラレ。コトナ
 リ。歴ク古今ヲ察シ。成跡ヲ案ズルニ。邦國ノ優劣強弱ハ。ソノ
 ノ人民ノ品行ニ關係スルコト多シテ。ソノ國政ニ關係スル
 コト少シ。何ニトナレバ。邦國ハ。特ニ人民各自一箇ノモノハ
 合併セル總名ナレバ。所謂開化文明ト云モ。ハ。他ナシ。ソ
 ノ國ノ人民男女老少各自ニ品行ヲ正シ。職業ヲ勉メ。藝事
 ヲ修メ。善スルモノ。合集シテ。開化文明トナルコトナリ。

四 邦國ノ盛衰
 邦國ノ昌盛ハ。人民各自勉強ノカト。正直ノ行ト。ノ總合セ

ルモノナリ。邦國ノ衰退ハ。人民各自懶惰ニシテ。自ラ
 及ビ穢惡ノ行ノ集合ヒルモノナリ。是故ニ。邦國ニ於テ最
 モ大害トナスベキモノハ。人性行壞惡ナルナリ。此風漸
 ク長ズレバ。タトヒ律法ヲ以テ一時コレヲ剷除ストモ。再
 マタ萌發長育スルコトナリ。コレ人々自己ニ過ラ悔ヒ。行ラ
 改ムルニ非レバ。ソノ弊風惡俗ハ。決シテ除キ去ルコト能ハ
 ス。然レヨリ。忠愛ニ厚ク。仁惠ヲ好ム人ハ。特ニ法度ヲ變シ
 政事ヲ修ルヲ事トセズシテ。專ラ務テ民ヲ勸勵化導シ。ソ
 レヲシテ。自ラ能樹立シ。主張シ。良心ヲ崇シ。善行ヲ修シ。ム
 ルナリ。

凡ソ人外ヨリ。統治セラレ。コトニ由テ生ズルコトハ。利
 害ハ。ソノ關係スルコト甚々小ナリ。蓋シ人間萬事。ミナ

Caesarism * John Stuart Mill.

人々内自ラ治メ自ラ主ドルノ上ニ關係スルモノナリ。
 是故ニ君上權ヲ擅ニスルノ國ノ人民ハタトヒ惡政ヲ以
 テ治メラルト雖モコレヲ稱シテ奴隸ノ最モ卑キ者ト
 イフベカラス。人民ノ德行ヲ修ムルヲ知ラズ自ラ私シス
 ルノ心及ビ邪惡ノ心ニ役使セラレモノヲコソ真成ノ
 奴隸ト名ケテ當レリト云ベケレカクノ如ク人民ノ心中
 ニ私欲生ジコレガ爲ニ奴隸トセラルモノハタトヒ如
 何様ニ法度ヲ變ジ執政ノ人ヲ改ルトモコレ等ノ事ノミ
 ニテハコノ奴隸ヲ救フテ自主ノ人ニ化セシムルヲ能ハ
 ザルナリソノ國ノ政府ニテ自由ノ權ヲ專ニシ人民ヲ抑
 下スヲ以テ善シトスル不祥ノ謬説行ハル間ハ官吏
 ヲ換ヘ政事ヲ變スル等ノ事ヲ爲シイカホドカヲ竭スト

五
 論
 十
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

モリヲニツノ益アルベカラズ譬バ玻璃鏡ニ顯ハルハ
 影ノ種々ニ變動流移スルガ如クタヒニ著落セル實形ト
 ナリテ永續スル功效ハアラザルナリ。邦國ニ自主自立ノ
 權アルヨナレバソノ自主ノ基礎ハ人民ノ性行ノ在
 ナリ。而メユノ人民ノ性行ハ實ニ衆志ヲ合セ保全ヲ謀リ
 邦國百事ヲ上進セシムルノ擔保ナリ。
 彌爾田覇政ノ國ト雖モソノ人民ニ箇々自立セルモノ
 ル間極惡ノ徵候ヲ生ゼス且何レ政體ヲ論ゼス凡ソ人
 民ノ自立ヲ壓壞スルモノハコレヲ覇政又曰ト云ベキナ
 五
 論
 十
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

人世ヲ治ムル道ヲ論ズルニ古ヨリ謬説互ニ轉ジテ主ト
 ナリ。週シテ復始マルナリ。或ハシ一ザルス帝ニシテ國
 權ヲ已ニ專ニスルモノナレバ權勢ヲ人君ヲ主トシ。或ハ
 人民ヲ主トシ。或ハ英國君民協議シテ定ムルトコロノ律
 例ヲ宗トセリ。然レドモ自立ノ根元ヲ論ゼザレバ皆迷謬
 ヲ免カレス。シ一ザルスハ人民ノ已ヲ認テ君主トナシテ
 順從スルモノハユレヲシテ福利ヲ得セシムルヲ務ム。
 コノ教派ハ人民ノ爲ニ百事ヲ具ヘント欲ス。人民ニ由テ
 一事ヲ成トテ欲セズ。コノ教派ヲ師トセバ。必ズ衆民天良
 是非ノ心ヲ強テ。霸政ニ陥入ラントスルノ患アリ。シイザリ
 スムハ極劣ノ神像ナリ。ソノユレヲ拜跪スルモノハ。特ニ
 ソノ勢カヲ怕ル。ノミ。ソノ甚キニ至テハ。特ニソノ財貨

*William Hargan

ヲ利スルノミ。自助ルノ説ハコレニ比スレバ。遙ニ平穩ニ
 シテ弊害ノ生ゼザル教ナリ。世人コノ説ヲ能ク理會シタラ
 ンニハ。シ一ザリスムハ。廢棄シテ再興ザルベシ。コソ兩
 説ハ互ニ相容ザルノ仇敵ナリ。維多爾。休哥筆ト斂テ論ジ
 テ。彼此ヲ殺スニ非レハ此必ズ彼ヲ殺ストイヘルハ。轉用
 レテコノ二説ノ反對スルモノヲ論ズベキナリ。
 (六) 維廉。大互自立ノ事ヲ論ズ
 國政ヲ論スルモノ。或ハ人民ヲ主トシ。或ハ君民協議ノ法
 ヲ主トス。然レドモ自立ノ根源ヲ論ゼザレバ。皆眞成ノ治道
 トイフベカラズ。維廉。大互ハ愛蘭ノ忠愛ノ心深カリシ人
 ナリ。都伯林。愛蘭ニオイテ。百工藝業展觀會ヲ開キタルヲ
 アリケルガ。ソノ取場ノ時言タルコトヲ今コハニ別ベシ。

○我イマ眞實ヲ語ルベシ。我毎ニ人ノインデペンデンス
自主自立トイフ語ヲ聞ゴトニ。吾國ト吾人民ノ事ヲ想ヒ
出サストイフコトナシ。夫自主自立ノ源。吾邦ヨリ生スルモ
ノアリ。又外國人ノ吾國ニ來レルモノヨリ得ルモノアリ。
然ドモ。我深ク吾心ヲ悟レルハ。インダストリアル。インデ
ペンデンス。工事ヲ勉強スルヨリシテ生ズル自主自立ノ
權ハ。全ク吾等自巳ノ力ニ依頼スルコトナリ。我思フニ。邦民
ノ勉強シテ工藝ヲ爲スニ由テ。今日ノ如キ昌運ニ至リ。光
輝ヲ發シタルハ。未嘗有ノ事ナルベシ。然トイハドモ。コ
ニ止ルベカラス。邦人既ニ一層級ヲ進メタルバ。コレヨリ
シテ。恒久堅忍ヲ以テイヨク成就ハ功ヲ奏スベキナリ。我
思フニ。邦人銳意ニ勉強センニハ。今ヨリ後。久シカラズシ

テ。邦人盡ク同等ノ安寧ヲ得。同等ノ福祉ヲ享ク。同等ノ自
主自立ノ權ヲ得ベキ地位ニ至リ。又外國ノ人民ト同等ニ
カクノ如キ福運ヲ受ベキ時。至リヌベシ。コレ予ノ深ク望
ムトコロナリ。

七 貴賤ニ限ラズ。勉強忍耐ノ人。世ニ功アル事。

凡諸邦國今日ノ景象ニ至ルモノハ。皆幾世幾代ヲ經テ。諸
人或ハ心思ヲ勞シ。或ハ肢体ヲ苦シメテ成就セシモノナ
リ。忍耐恒久ノ心ヲ以テ職事ヲ勉強スル人。尊卑貴賤ノ別
ナク。土地ヲ耕墾スル人。礦山ヲ檢尋スル人。新器新術ヲ發
明スル人。工匠ノ人。品物ヲ製造スル人。詩人。理學者。政學家
コレ等ノ人。古ヨリ今ニ至ルマデ。次第ニ工夫ヲ積マルモ
ノ。合湊シテ盛大ノ文化ヲ開ケルナリ。夫文藝ノ事。百工ノ

業。コレヲ勉強學習スル人。常ニ相繼テ絶ザルニ由テ。ソノ始メ混沌タルモノヨリ。頭緒ヲ見出し。秩序ヲ定メタルナリ。故ニ今世ノ人ハ。祖先ノ智識勤勞ニ由テ。學術ノ産業ヲ傳リ受ルモノナレバ。コレヲ補修闡明シテ。後人ニ遺ルベキナリ。

八 英人自助ノ精神アル事

英國ノ人民ハ。自助ルノ精神アリテ。勢力ヲ奮起シ。百事ヲ勉ムル。昔ヨリ風俗ヲ成シタリ。羣衆ノ中ニ崛起シテ。其名ヲ顯ハシ。元來貴顯ナル人ノ上ニ出ルモノ。何レノ世ニモ常ニアラザルナリ。而メ英國ノ勢力ハ。實ニコレニ由テ生ズルナリ。然レモ。コ、ニ亦著服スベキナリ。我邦ノ上進スルハ。獨リ有名ノ人ノ功ニアラス。微賤ノ民ソ

ノ名モ知ザルホドノモト雖ドモ。衆カヲ合セ邦國ヲ助クル。ソノ利益マタ思ハザルベカラス。史冊ノ上ニ大台戰ヲ記スルニ。大將ノ名ノミアリテ。士卒ノ名アラズ。然レドモ。士卒簡々ニ英雄ノ氣象アリテ。善戰フニ由テ。捷ヲ奏スル。ソナリ。且人民ノ生涯モ。マタ士卒ノ戰鬥ニ比スベシク。ノ姓名傳ハラザルモノトイヘドモ。傳記ニ名ヲ留ムル大人豪傑ト共ニ世ノ開化文明ノ上進ヲ助ル。甚ダ多キナリ。至微至賤ノ民ト雖ドモ。ソノ職事ニ勉強シ。平生ノ爲トコロ。正直忠厚。節廉ニシテ。他人ノ儀表トナレバ。ソノ國ノ治化ヲ裨ルコト。獨リ當世ノミナラス。後代ニマデモ及ブベシ。何ニトナレバ。一人タリトモ。ソノ行狀良善ナレバ。自ラ他人ニ傳染シ。ソノ模範ヲ互ニ相師法トシ。後代マデ廣

培根英
理學大家
永祿四年
生寛永三
年卒

Bacon

類ノ教道トイヘリ。即日用ノ品行舉動ノ上ニテ。自ラ身ヲ
修メ。自ラ己ニ克ム。力ヲ用ル。ナリ。カクノ如ク。眞實ニ學
トキハ。人々一生ノ間。各々ノ當然ノ職分ヲ盡シ。事務ニ應
ズル。トテ。做得ベシ。彼ノ特ニ書冊ヨリ學ビ。文字ヨリ得タ
ル。モ。トハ。霄壤ノ差ナリ。培根曰。尋常書冊上ノ學問ハ。人
ヲシテ。コレヲ眞實ノ用ニ供セシムル。ト能ハズ。又學バザ
レドモ。才智アル人アリ。然レドモ眞實有用ノ學ハ。獨ラガセル
ヴェシ。シテ。眞事實物ニ就テ。熟觀審察スル。ニヨリテ。贏得セ
ラ。ル。トテ。ノリ。コノ說。人生實學ノ要領ヲ握ルノミナラズ。
又心靈ヲ修養スル道モ。コレニ外ナルトナレ。故ニ斷ジテ
曰。人ノ自ソノ身ヲ成就スルハ。作勞ヨリ得ル。ト讀書ヨリ
多ク。閱歷ヨリ得ル。ト藝文ヨリ多ク。行事ヨリ得ル。ト學習

* Schiller.

ク行ハル。トナレバナリ。
(九) 實事習驗ノ學問
凡ソ人ノ精カヲ出シ。職事ヲ務ル。トハ。最モ善キ實事習驗
ノ學問ナリ。而シテ。又大ニ他人ヲシテ。奮發興起セシムルノ
益アル。トナリ。彼ノ大小學校。郷塾ニテ。教ルトコロノモ。ノ
ハ。如キハ。ノ實事習驗ノ學問ニ比スレバ。特ニ入門ノ初
歩ニ過ザルノ。我等。毎日ノ閱歷ヨリ。シテ。得ルトコロノ
實益ハ。遙ニ學校ノ教ノ上ニ出タリ。サレバ。我家ノ中ニモ。
街衢ノ間ニモ。賑櫃ノ後ニモ。店舖ノ中ニモ。織機ノ上ニモ。
鋸ノ下ニモ。寫字房ノ中ニモ。工場ノ中ニモ。凡ソ大衆熱
鬧事務紛繁ナル處。ニテ。親歷實驗ノ學問ノ在トコロニア
ラズ。ト云フナレ。カクノ如ク。學問スルヲ。昔爾列爾名。クテ人

ヨリ多ク人品ヲ觀ルヨリ得ル下言行録ヨリ多キナリ

⑩言行録ノ人ニ益アル事

然ト雖凡豪傑ノ言行録就中善人君子ノ言行録最モ他人
ヲ補助シ倡導シ勸勵スル下ナレバソノ教訓トナリ裨益
トナル下甚多シソノ極善ナル人ノ言行ハ殆ド福音書ニ
均シクソノ高潔ハ生涯高潔ハ志念并ニソノ已ヲ善シ又
天下ヲ善セント欲シテ爲トコハハ邁徃剛烈ハ行狀ニナ
世ノ教トナルトナリ言行録ノ中ニ載タル前人ノ模範即
ソノ自助ルノ力耐久ノ志堅忍ノ作業信實ノ行ヲ觀ルト
キハ人々自己ノ體面ヲ存スルノ力并ニ強己ニ依頼スル
下ノ力ハ能極卑微ノ人ヲシテ自ラ該得ノ富貴ヲ造リ出
シ不泯ノ名聲ヲ建立セシムル下ヲ知ベキナリ

⑪大豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ラザル事

學術文藝ノ大家大志ヲ抱ケル傳法教師及ビ寛仁大度ノ
爵位アル人ハ固ヨリ定リタル地位ヨリ出ル下ナラズ又
限リタル種族ヨリ出ルニアラズコレ皆或ハ學校ヨリ或
ハ工場ヨリ或ハ農家ヨリ或ハ貧民ノ陋屋ヨリ或ハ貴人
ノ大館ヨリ出ル下ニシテ差別アラズソノ有名ノ傳法
教師トナレルモノニシテ階級ヨリ出タルモノアリ蓋シ
貧苦艱難ノ二者ハ決シテ人ノ進路ヲ妨ルモノニアラス
何ニトナレバ極貧ノ人時トシテハ極高ノ地位ヲ占ル下
アリ又踰越スベカラザルガ如キ艱難アリト雖凡終ニハ
ソノ障礙スルモノ除去テ必ス亨通ノ路ヲ得ルナリ且此
ノミナラス艱難ハ事ハ毎ニ人ヲシテ勞苦忍耐ハカヲ惹

光武帝
曰有志
者事竟
成
此諺同
舌氏永祿
七年生
和二年歿

with Will one
can do anything.
*Shakespeare

起シ非常ハ才能ヲ發生セシムルハナレバ補助ノ最モ善
者ト稱シテ可ナリ。古ヨリ障礙ヲ踰越シ奇勲ヲ捷得スル
モノソノ例甚多キヲ觀ルトキハ一人一志ヲ以テ萬事ヲ爲
得ベシトイヘル諺ノ謬ガルヲ知ニ足リ。ソノ著シキ例ヲ
舉テ見レバ證スベシ。上帝道學士ニシテ詩人ナル惹列迷
泰洛爾紡糸機器ヲ創造シ製棉工場ノ元祖タルカ查阿克
來司法官ノ有名ナル典的兒田山水画工ノ絶技ナル篤爾
涅瓦巴上數人ハ皆始ハ剃頭業ヲ爲セシモノナリ。
*舌克斯畢ノ事
英國詞曲ノ名家ナル舌克斯畢ハ元來何ナル種族ヨリ出
シヤソノ説種々ニシテ定マラズ。然レモ卑賤ヨリ發達シ
タルハ疑ナレソノ父ハ屠者及ビ牧人ニシテ舌克斯畢

幼時獸毛ヲ梳スルヲ業トセリ。或ハ曰ク舌氏始メ郷塾ニ
在テ助教タリ。後ニ一人家ノ書辦トナレリ。舌氏ハ凡ソ所
有人類ノ事ヲ知タレバ人間萬類ノ撮要録ヲ一身ニ藏シ
タルユエカクト名ルモ可ナリ。ソノ舟人ノ諺語ヲ用フル
ト切當ニシテ謬ザルガユエニ或ハ舌氏ハ必ズ水手タリ
シトアルベシトイヘリ。ソノ著書中ニ傳法教師ノ事ノ委
曲ヲ盡シタレバ舌氏ハ必ズ牧師ノ書班タリシトアルベ
シト考論スルモノアリ。又ソノ馬ノ皮肉ヲ能ク分別定斷シ
タレバ或ハ馬商ナリシトモ云ヘリ。然ルニ舌氏ハ切ニ優
人ナリシナリ。ソノ年時ヲ送ル間平生試驗觀察ニ由テ得
タル學識ヲ盡ク戯曲ニ顯ハセリ。蓋シ舌氏ハ深沉ナル書
生ニシテ勉強シテ業ヲ做セル人ナルハ疑ナレソノ著

伯幼論第一編

十一

古克安永
八年生文
政十年年

ハストコロノ書人心ヲ感ゼシメ我英人ノ品行ヲ造リ成
スノ益アリ今日ニ至テ盛ニ世ニ重ゼラル

⑤貧賤ヨリ出タル豪傑ノ人

日工ヨリシテ起レルモノハ量地官タル伯倫德例航海ニ
長ゼル古克詩人薄爾屈斯等ナリ○巧者磚人ヨリ出ルモノ
中ニ便戎孫ハ手ニ鏝ヲ持シ懷中ニ書ヲ納レテ操作セ
シトイヘリソノ他量地官タル義德瓦圖及ビ的爾福德地
學博士タル休彌爾列爾著書家及ビ雕像匠タル亞蘭堪寧
舍ミナ巧人磚人ヨリ出タル人ナリ○木匠ヨリ出タル掉
辮ノ人ニハ建造工人タル意屈額若涅士時辰標ノ有名ノ
工人赫利孫人物ノ體質ヲ察スル學者戎翰他画家洛模屈
及ビ窩比東洋ノ學ニ通ズル李雕像匠タル戎奇伯孫等ナ

馬禮遜
文那二
五年生天
二年天明
保五年天

リ○織工ヨリシテ起レルモノハ算學家西模孫雕像工倍
根上帝道學士米爾納兄弟二人亞坦話兒客兒上帝道學士
戎福士的爾禽學者維爾孫傳法教師律賓士敦詩人丹納喜
爾等ナリ○鞋工ヨリシテ起レルモノハ有名ノ水師提督
古勞埕士禮叔夫爾電氣博士斯打戎文章家撒母耳德留ク
ヲトトルレイビユ名書著セル及福德詩人伯路模非
爾德傳法教師維廉加禮等ナリ勉強刻苦セル傳法教師馬
禮遜ハ履法ヲ作ル工人ナリシナリ
近キ數年以來蘓葛蘭ニ托馬士義德瓦圖トイヘル草木鳥
獸ヲ究ムル深奥ナル學者マタ鞋匠ヨリ起レリソノ職業
ヲ爲ル餘暇ヲ以テコノ學科ニ心ヲ盡シケルガ小蠶ノ類
ヲ査究シテ新ニ一種ヲ看出シタリ學士家因テコノ蟲ヲ

自効論第一編

十二

*Admiral Hobson.

アラニガエドワルジアイト名タリ。
裁縫匠ヨリ、亦卓犖ノオヲ顯ハセル人出タリ。史家戎斯到。
画家若孫嘗テコノ業ヲナセリ。好古斯吳德ハ波都名地ノ戰
ニ功名ヲ顯シ、義德瓦第三ヨリ恩賞トシテ、奈的ノ爵ヲ賜
ハリシガ、少年ノ時ハ、倫敦ノ裁縫匠ノ徒弟ナリシナリ。水
師提督河伯孫ハ、一千七百二年、西班牙未額港ノ戰ニ、水
ヲ破シ、勇將ナリシガ、亦コノ業ヲ爲シナリ。河伯孫少時、懷
的ノ裁縫匠ノ家ニアリケル時、英國一都ノ軍艦、コノ嶋ヨ
リ出帆スベキ新聞ヲキ、テ、急ニ海岸ニ走り往キ、ソノ光
景ヲ見タリシガ、コノ小童、忽チ大志ヲ生シ、水軍ノ人トナ
ラント思ヒ、一小舟ニ跳リ入り、軍艦ノ處マテ漕往キ、船將
ニ乞テ、義兵トナリタリ。數年ノ後、功名ヲ荷テ、故郷ニ歸リ。

*Andrew Johnson.

昔シ賤業ヲ爲シ、小舎ニ來リテ、飲食セシトナリ。然レモ、裁
縫匠ノ大豪傑ハ、安德留戎孫ニ如モノナカルベシ。即當今
合衆國ノ大頭領ニシテ、卓絶ノ行、心思ノ力、アル人ナリ。邑
中ノ長老タル時、大會ノ中ニ於テ、立法ノ事ヲ辯論シケル
ガ、衆中ニ呼ハルモノアリテ、曰ク、彼ハ裁縫匠ヨリ起レリ
ト。戎孫コノ譏刺ノ言ニ答テ、曰ク、誰ヤラン相公、予ヲ裁縫
匠ナリト云ル。予ニ於テハ、少シモ妨トハ思ハヌ。予ナリ。
何ニトナレバ、余コノ職業ヲ爲ル時、良工ノ名ヲ得タリ。又
主顧ノ客ニ約シタル期限ヲ違ヘズシテ、善ソノ衣ヲ製成
シタリト、言シトナリ。
カルヂナル、法官、烏爾西、埵夫、亞堅、犀德、客爾、古、懷的、ハ、皆屠
家ノ子ナリ。伴陽ハ、補鍋匠ナリ。淑瑟弗、蘭、加斯德ハ、籃匠ナ

自傳第一編

十一

リ。蒸氣機器ヲ創造シ。大名ヲ顯ハセル牛國ニウカウ民瓦德ワット士提反ステファン孫ハソノ始。牛ハ打鐵匠チヂヤウ瓦ハ算具ヲ造ル工人。士ハ火器ヲ運用スル人ナリシナリ。說法者翰丁ハンテイ同ハ煤炭ヲ擔フ人。木版ニ画ヲ雕ホウテ始タル伯維格バウイックハ煤炭ヲ掘ル者ナリシナリ。獨德士禮ドットスハ步兵ヨリ。河爾克洛弗ホルクローフ的ハ園人ヨリ起レリ。航海者拔欣バットハソノ始ハ船檣ノ前ニ供事スル人ナリ。古勞グロウ堉士禮グロウ叔夫爾シュツフルハ船房ノ小厮ホシラナリシ。花設爾ハゲトルハ軍隊ノ中ニテ。ヲボウ類ヲ吹フク人ナリシ。長托禮ナシトハ旅行スル雕工ナリシ。壹速イツソクハ旅行スル印書匠ナリシ。托馬士トマシ老連士ラウレンシハ酒家ノ子ナリシナリ。彌開爾ミカイ發拉第ハッラディハ打鐵匠ノ子ニシテ。二十二歳ニ至ルマデ。釘書匠チウシヤウノ徒弟トナリ。ソノ業ヲ爲セリ。今ハ上等ノ理學者トナリテ。窮理科ノ深奥ニシテ解シガタキモ

ノヲ明カニ辨ハ析セスルコトハソノ師翰弗禮ハンフレイ大未ト雖レ也。コレニ及リテ能ハズト云リ。有名ナル天學者テンガクシャ。天學ヲ以テ名ヲ顯セルモノト。中ニ哥白爾コペルニクス加士カスハ波蘭ノ麵包ヲ燒者ノ子ナリ。客不列爾ケックブルハ日耳曼酒家ノ子ニシテ。ソノ身ハ給事シケル小厮ホシラタリシナリ。亞連白爾アレンベルトハ冬夜ニ巴理パリノセンジョンルロンドノ寺院ノ石階ニ棄ラレシ孩兒ナリシヲ。鑲玻璃工ノ婦拾取ヒキヒテ養ナヒシナリ。牛董ウヱントンハ額蘭ランタム單ノ小農ノ子ニシテ。拉不禮士ラブルハ紅弗留爾ホフワウノ貧民ノ子ナリ。コレ等ノ卓越ナル人イヅレモ。幼少ノ時甚シキ患難ニ逢ヒタレドモ。ソノ英才ヲ以テ力學セシニヨリ。普天下ノ財貨ヲ以テモ買ガタキ程ノ不朽ノ大名ヲ得タリ。貨財ニ

富ルモノハ却テコレガ爲ニ進修ヲ障礙セラレ、モノナ
レバソノ害タル貧賤ヨリ大ナルヲナリ。拉額蘭日ハ天學
及ビ算數ニ明ナル人ナリ。ソノ父株林以太ノ武庫ノ官夕
リシガ億シ事中スシテ産業ヲ敗リ極貧ニ至レリ。拉額蘭
日常ニソノ後來名聲及幸福ヲ得タルヲ少時貧困ナリ
シ事ニ歸シテ予ヲシテモシ富人ナラシメバ算學者トナ
ルヲハ得ザリシナラント曰リ。

(十五) クレチーメン 牧師ト譯ス。ノ子ヨリ名ヲ顯ハス人

クレチーメンノ子ヨリ史冊上ニ名ヲ顯ハセルモノ。特ニ
著シトス。德勒克。納爾森ハ海上ニ於テ功名ヲ立ル人ナリ。
售拉斯敦ハ上帝道博士ナリ。雍額ハ農學ノ書ヲ著ハセル
大家ナリ。普禮揮爾ハ算學ノ名家ナリ。白爾ハ蒸氣船ヲ創

造セシ入ナリ。烏連ハ建屋ノ名工ナリ。禮諾爾圖維爾孫維
爾啓ハイヅレモ有名ノ画工ナリ。索兒婁堪不白爾ハミナ
律學ノ大家ナリ。闕垓孫托模孫哥爾德斯密士格列立地典
迎孫ハ詩人文士ノ最モ著キモノナリ。勞爾德名爵哈爾定日
參將義德瓦爾垓士守備何德孫ミナ印度ノ戰ニ功名ヲ顯
セル人ナルガ亦クレチーメンノ子ナリ。印度ノ英領ハ實
ニ中等種族ノ人ニ賴テ勝得ラレタルナリ。即屈來武瓦爾
連哈斯丁士及其他コレニ繼グ者ミナ久シク商家舖店ニ
アリテ職事ヲ作シモノナリ。

(十六) アットル子一ス 狀師ノ者等ソノ他卑賤ノ人ノ子ニテ
名ヲ顯ハス人

アットル子一スノ子ヨリ卓越シテ名ヲ成セルモノハ以

德門拔爾古斯彌敦斯格的窩圖窩士索末爾士哈德維克段
 寧等ナリ以上三人ハ勞爾德ノ爵ニ上レリ維廉伯拉克士
 敦ハ賣絲商ノ子ナリ勞爾德及福德ハ德夫爾ノ雜貨商ノ
 子ナリ勞爾德田曼ハ醫者ノ子ナリ按察司答爾福爾德ハ
 釀酒家ノ子ナリ勞爾德波爾洛克ハ鞍匠ノ子ナリ禮亞德
 ハ居尼微ノ故跡ヲ搜出セル人ナリシガ倫敦狀師館ノ書
 辨ノ子ナリ維廉亞爾摸斯倫ハ水力機器及新製ノ大炮ヲ
 發明セルモノナルガ亦嘗テ法律ヲ學ビアツトル子ノ
 事ヲ爲セリ彌爾敦ハ倫敦ノ代寫呈狀者ノ子ナリ波布及掃
 謝ハ賣麻商ノ子ナリ學師維爾孫ハ沛士禮ニ住スル製造
 工ノ子ナリ勞爾德馬高禮ハ亞弗利加ニ旅スル商人ノ子
 ナリ基子ハ賣藥商ノ子ナリ翰弗禮大未ハ始ハ藥舖家ノ

徒弟タリシナリ大未嘗テ云ク予ノ今日ノ遭際ハ予ノ伯
 巳ニ造リ成タルモノナリコレ虛飾ノ言ニ非ズ心中ノ實
 ヲ語ルモノナリト云リ○カ查窩蘊ハ金石草木鳥獸ノ學
 ニ明ナル名家ナリシガ少時ハ軍艦中給事ノ人ニシテ中
 年以後ニ至リテ始テソノ業ヲ脩タリ十年ノ間醫科學校
 ニアリテ戎翰他ノ集メタル宇宙萬物及術藝器物ノ目錄
 ヲ編著セルニ由テソノ博學ノ基ヲ造シトイヘリ
 ①七 卑賤ヨリ起テ大名ヲ得タル外國人ノ事
 自己ノ勉強ト才能トニヨリテ貧賤ヨリ崛起シテ大名ヲ
 世ニ揚シモノ外國人ニ於テソノ例マタ少カラズ画家古
 勞德ハ麵食ヲ作ル者ノ子ナリ雕像工奇弗士ハ麵包ヲ燒
 モノ子ナリ画家留波爾德羅伯ハ時辰標匠ノ子ナリ樂

Vauquelin.

歌ヲ作レル有名ノ海曇ハ車匠ノ子ナリ始テ滬湘ヲ金版
ニ留ルコトヲ發明セシ達礙爾ハ戲臺ニ用ル風景ヲ画ケル
者ナリシナリ。羅馬法王トナリシ額列鄂禮第七ハ木匠ノ
子ナリ。希臘ノ理學家瑟克斯岳斯ハ牧人ノ子ナリ。羅馬法
王亞獨利安第六ハ和蘭ノ船ヲ漕グ者ノ子ナリ。亞獨利安
童子ノ時ニ學問スル爲ニ蠟燭ヲ買フ能ハザルガ故ニ寺
門或ハ街中ノ燈アル處ニ就テ課業ヲ爲リカクノ如ク忍
耐勉強ナルニ由テ後來卓絶ノ人トナリタリ。金石學者荷
壹ハ織工ノ子ナリ。器學家荷的弗列ハ阿連士ノ燒麵者ノ
子ナリ。算學者約瑟弗夫理爾ハ窩吉士耶ノ裁縫匠ノ子ナ
リ。建屋工丟蘭德ハ巴理ノ鞋匠ノ子ナリ。金石草木鳥獸學
者ナル惹士納爾ハ時立克ノ皮工ノ子ニシテソノ學業ニ

從事スル間貧苦疾病及ビソノ他ノ災難ニ遇タレ凡コレ
ガタメニソノ勇氣ヲ失ヒ進脩ヲ怠ルコトナカリキ古諺ニ
曰ク許多ノ做ベキ事アリテコレヲ勉做サント欲スル人ハ
必ス許多ノ光陰ヲ尋出ベシト惹氏ノ生平ヲ觀ルトキハ
コノ言ノ真確ナルコトヲ知ベキナリ。法國理學算學ノ名家
ナル比爾列拉繆士ハ必加爾第ノ貧人ノ子ニシテ童子ノ
時牧羊ヲ業トセシガコレヲ爲ユヲ屑トセスレバ理ニ
逃往キ許多ノ艱苦ニ耐勝テ後ニ拿華列ノ學校ニ入り奴
僕トナルコトヲ得シガソレヨリ幾時モナク當時有名ノ人
トハナリタリ。
①製煉家卯格林ノ事
製煉家卯格林ハ加爾華德士法國ノ農民ノ子ナリ。郷學ニ

自助論第一編

十七

アリテ學童トナリシ時ニ衣服襤褸ナリシガソノ聰敏ノ
オヲ顯セリソノ師ノ讀書作文ヲ教ル者卯格林ノ勉學ヲ
譽テ童子努力學習セヨ他日汝聖會保長ノ如キ衣服ヲ着
ルニ至ルベシト云リ一ノ藥舗主人コノ學院ニ至リコノ
童子ノ身體壯強ナルヲ嘆美シソノ巳ノ店舗ニ至リ藥材
ヲ秤量センコヲ勸ケレバ卯格林コレヲ承允シケリ然ル
ニソノ家ニ移ルノ後學問ヲ爲ノ暇アラザルヲ以テ遂ニ
コヲ去テ巴理ニ赴キ藥舗家ニ給事セント欲シコレヲ
覓メシガ尋得ザリケレバ卯格林大ニ勞懃失望シテ病ヲ
發シ病院ニ入ラレ命ヲ失ベシト思シ程ナリ然ルニ幸ニ
シテ快復シ後ツヒニ夫爾克雷ト云ル有名ノ製煉家ニ知
レ私室ノ書辦トナリシガ多年ノ後夫爾克雷没シテ卯格

林コレニ繼テ製煉學ノ學師トナリタリ千八百二十九年
ニ加爾華德士ニ於テ民委官ヲ選ケル時卯格林ソノ選舉
ニ當リソノ職ヲ盡シテ後榮名ヲ荷ヒ昔貧賤ナリシ時離
シトコロノ故郷ニ歸リシトゾ

⑨ 法國ニ於テ歩卒ヨリ登用セララル人

法國始ノ變亂以來軍中ノ卒伍ヨリ貴顯ノ武官ニ陞ル
尋常ノ事トナレリ英國ニ於テコレニ比スベキ例アラズ
諺ニ曰ク功名ノ路ハ才能ハ人ハ爲ニ開クト實ニコノ言
ノ如ク若登庸ノ路ノ開タルモノアランニハ我英人モマ
タ必ズ彼ニ雙ブベキナリ何西舍白爾士比斯額魯ハ皆步
卒ヨリシテソノ閱歷ノ路ヲ始タリ何西ハ王ノ三軍ノ中
ニアリシトキ常ニ短衣ヲ刺繡シコレニ因テ金錢ヲ得テ

兵書ヲ買ヒタリ。舍白爾土ハ幼年ノ時ニ放逸ナリシガ。十六
 歳ニ及ンデ家ヲ出テ。南西ノ商家又立翁士ノ工人ノ家ニ
 奴隷トナリ。又ハ鬼皮ヲ販スル人ニ給事シケルガ。二十二
 歳ノ時。義兵ノ籍ニ入り。一年ヲ過サル中ニ。營將ニ至レリ。
 克禮倍爾。路費伯爾。蘇晒維克土爾。蘭納士。瑣爾的。馬士色納。
 仙細爾。德亞倫。謨拉的。魯熱羅。白西列士。内以上ノ將帥。ミナ
 卒伍ヨリ起リ。然ニ或ハ速ニ超拔セラレ。或ハ舉擢セラル
 、一遲ジテ。一様ナラス。仙細爾ハ多爾ノ皮匠ノ子ニテ。始
 メ戲子トナリシガ。後ニ輕騎ノ兵籍ニ入り。一年ノ内ニ。甲
 比丹ノ職ニ上リ。白爾諾ノ公。維克土爾ハ一千七百八十
 一年ニ。銃隊ニ入リシガ。法國變亂ノ事未ダ起サル以前ニ。ソノ
 籍ヲ脱セラレタリ。既ニシテ。戦争起リケレバ。再ビ兵籍ニ

入り。數月ノ間ニ。ソノ才略勇氣ニ由テ。アジユタント。メーシ
 ヲア副都統及バタリオン一旅五百ノ長トナレリ。謨拉的
 ハ。百律卧德ノ酒家ノ子ナリ。始輕騎隊ニ入リシガ。駢麟ニ
 シテ。人ニ服セサルガ故ニ。ソノ職ヲ罷ラレケリ。然ルニ。再
 ビ兵籍ニ入り。幾何モナク。參將ニ至レリ。内ハ十八歳ノ時。
 輕騎兵營ニ入り。次第ニ位級進リ。克禮倍爾。忽チ内ノ軍功
 ヲ看出シ。ゼインデア。テイゲブル。疲倦ヲ知サル人ト名テ。
 コレヲ副將ニ擢タリ。時ニ僅ニ二十五歳トイフ。以上ノ諸
 人ハ。カクノ如ク。登進甚速ナリ。シナリ。然ルニ。瑣爾的ハ。始
 テ兵籍ニ入シヨリ。六年ヲ經テ。纔ニサアジャント。軍吏ト
 爲レリ。ソノ後。次第ニ登進シ。コロ子ル。參將。ゼ子ラル。ヲフ。
 ヂ。ヴィイシオン。一隊提督。マーシヤル。總兵官ニ至リ。瑣爾的

*Brotherton.

曰ク予軍吏ノ職ヲ得タルハ多少ノ勞苦ヲ積リソノ後
 得タル他ノ位級ニ比スレバ尤モ難カリシナリ。法國ニ於テ
 卒伍ヨリ將領ニ登進スルハ今日ニ至ルマデ相踵リ高額
 爾臣ハ拿破崙第三ノ對手ナル大將ナリ。一千八百十五年
 ニ王ノ侍衛兵ノ籍ニ入リトイフ。マアシヤル葡紹ハ四年
 ノ間歩兵ヲ爲シ後一官ヲ得タリ。マアシヤル蘭同ハ當今
 法國軍務ノミニストルナリ。ツノ掌鼓卒ヨリ起リシ故ニ
 閉爾西ノ集画閣ニアルトコロノ画像ハソノ手ヲ鼓上ニ
 置ケリコレ蘭同ノ需ニ應ジテカク画キタルナリ。コレ等
 ノ例ニ因テ法國ノ歩卒ハ元帥ノ持ル杖ヲ衣糧袋ニ帶ラベ
 キ望ヲ以テ戰鬪ニ勇志ヲ奮トナリ。

③ 伯洛沙敦ノ事○以下四章専心勉力ニ由テ卑賤ヨ

リ高位顯職ニ至リシ人ヲ擧グ

英國并ニ外國ニ於テ専心勉力久シテ倦ザルニ由テ卑賤
 ノ業ヲ爲ルモノヨリ高位顯職ニ至リ。國家ヲ裨益スル者
 甚多シテ世人ノ耳目ニ珍シカラヌニナリタリ。カクノ
 如ク卓絶ナル人ノ生平ヲ觀ルトキハソノ早年ニ艱難ト
 戰ヒ災禍ニ敵スルハ後來ハ亨通利達ハ爲ニハ必用ニ
 シテ少ベカラザルハ知ベシ。英國百姓議院ニハ常ニ自
 己ノ力ニ頼テ發達シタル人甚多シ。元來職業ニ勉強スル
 人民ニ由テ選舉セラレ。議士トナルコナレバ然アルベキ
 道理ナリ。英國人民立法ノ權アルコノ信證ト爲テ。コノ議
 院ニ於テ各部落ヨリ薦舉セル民委官ヲ歡接シ尊敬スル
 事ナリ。近キ比約瑟弗伯洛沙敦ハ薩爾福德ノ民委官ナリ

* Mr. Fox. † Mr. Lindsay

シガ。十時議單ノ事ニ因テ議論セルトキニ嘗テ自ラ棉磨
ノ工場ニ在テ小僮タリシトキ勞苦困難ヲ受シテ委曲
ニ述テ予コハ時ヨリシテ他日モシ運會ヲ得タランニハ
務テコハ情勢ヲ改メ好スベシト志タリキトソノ真情ヲ
云ケレバ惹迷士額拉舍直ニ座ヨリ起テ闔院喜色ヲ形セ
ルノ中ニ於テ次ノ言ヲ出シテ伯洛沙敦君ハカク卑賤ヨ
リ起ラレシニヤ余ハ今日マデ知ザリケリソモ新起ノ
人ニシテ世襲ノ紳董ト肩ヲ比ベ位ヲ同セラルハ元
來議院ニ在者ヨリハ榮光遙ニ勝ルナリトゾ言ケル
福クスハ阿爾譚ノ民委官ナリシガ昔年ノ事ヲ憶ヒ出シ
テ常ノ習ニ余諾維古ニ在テ織匠ノ小僮タリシトキニ云

云ト云リソノ他今日巴カ門議士ニカクノ如ク卑賤ナリ
シ人尚生存セルモノアリ林徳西ハ舟ヲ有ル有名ノ人ニ
シテ近頃マデ散埵爾蘭ノ民委官ナリシガ嘗テ政論對敵
ノ黨ヨリ林徳西ヲ誹謗シケル時衛毛士ノ民委官ヲ選ブ
人ニ向テソノ生平ノ事ヲ朴實ニ語ケリ十四歳ノ時父母
ニ別レ額拉士哥ヨリ立拔普爾ニ赴ントテ蒸氣船ニ入ケ
ルガ船賃ヲ償フ能ルカ故ニソノ代ニ煤炭ヲ積入ニテ
テ船主ト約シテノ勞事ヲ爲タリ既ニ立拔普爾ニ着シテ
後四十九日間職業ヲ求メ得ズシテ辛シテ雨露ヲ凌ギ時
日ヲ過セリ後船中ノ小厮ト爲テ得タリシガソノ堅
固ナル善行ニ由テ十九歳ノ時船主トナリタリ年二十三
ニ及ンテ洋海ノ職ヲ休テ海濱ニ居住ヲ定ケルガ其後ソ

相如輪船一編

*Mr. W. Jackson.

ノ身顯達スルヲ速ナリキ。自ラ曰予ハ着實ニ勉強シ。常ニ
 勞作シテ怠ルコトナク。又人ヨリ施シ。ンコトヲ欲スル事ハ我
 コレニ他人ニ施スベキハ大道理ヲ常ニ目存シタルニ由
 テ。福運ヲ得タリ。ト云リ。ト云リ。ト云リ。ト云リ。ト云リ。
 維廉若克孫ハ當今北達比社ノ民委官ナリ。ソノ遭際甚ダ
 林德西ニ似タリ。ソノ父ハ蘭加斯德ノ醫士ニシテ。子十一
 人ヲ遺シテ死ケルガ。若克孫ハソノ第七子ナリ。ソノ子ハ
 既ニ長セルモハ。父ノ生存ノ時ニ教育ヲ受タリシガ。ソ
 ノ幼ナルモハ。父死シテ後。各ニ離散シテ。自己ニ衣食ヲ
 圖ルコトトハナレリ。若克孫ノ時十二歳ニテ。郷校ニ在ケ
 ルガ。コトニ居ルコト能ハスシテ。一舟ノ傍ニ於テ。曉六時ヨ

*Richard Cobden

格氏文化
元年生

リ夜九時ニ至マテ勞事ヲ爲ケリ。既ニシテ。ソノ主人病ニ
 卧ケレバ。若克孫ニ命ジテ。ソノ寫字房ニ在テ。事ヲ司シメ
 タリ。コトニ於テ。頗ル餘暇ヲ得テ。英國博物全書ノ卷帙浩
 瀚ナルモノヲ。首ヨリ終ニ至マテ通覽セリ。晝間ニモ讀
 レドモ。大抵ハ夜中ノ業ナリシナリ。其後濱湯ノ業ヲ爲ケ
 ルガ。ソノ勤勉ニ因テ。贏利ヲ得タリ。今ハ若克孫ノ船帆四
 カノ洋海ニ駛セ。地球ト互市ヲ通ゼリ。
 力查格伯田ノ事
 力查格伯田マタ卑賤ヨリ起シ人ナリ。索塞ノ小農ノ子ニ
 シテ。幼年ノ時ニ倫敦ノシテ。市街ニ送ラレ。貨物棧
 房ノ小厮トナレリ。格伯田勤敏ニシテ。ソノ行正ク又甚見
 聞ヲ廣ルコトヲ好ケリ。ソノ主人ハ昔シ郷校ニ在テ學ビタ

ル人ナリシ故格伯田ノ書ヲ讀ムノ過度ナルヲ見テコレ
 ヲ戒メケルカコノ童子已ノ嗜好ニ任セ書中ニ遇ハコハ
 ハ寶貨ヲハハ心ハ賒ハハハ勉タリコレヨリ次第ニ發運
 シ後滿逸打ニ住シ白布ニ花ヲ印スルヲ業トセリ格
 伯田常ニ公衆ノ疑問ニ心ヲ用ヒ就中民衆ノ教育タルベ
 キ事ニ意ヲ注ギタリ抑モ古ヨリ英國ニ於テ穀物入口ノ
 稅ヲ收ムルト立テ法制トナリシガ格伯田コノ法ノ公益
 ナラザルヲ熟知シコレヲ廢セント欲シテ錢財ヲ費シ
 心カヲ竭シタリ既ニシテ巴カ門公議協同シテコノ法ヲ
 廢セシハ實ニ格伯田ノ力ナリ格伯田始テ公會ニ於テ宣
 說セシトキニハ言辭拙クシテ敗ヲ取レバ發憤シテ言
 辭ヲ學習シ久シテ怠ラズ後遂ニ談說勢カアリテ人ヲ勸

誘スル宣論者ト稱セラレ。羅伯比耳ロバート・ビーハ始穀稅法ヲ廢
 ナリシガ後ニハ格伯ト雖バコレヲ稱譽スルニ至レリ。法
 蘭西ノ國使德路温ドゥロウ。路維士巧ルビシウニ格伯田ヲ評シテ彼人ハ
 凡ソ人ノ耐久勞苦ニ由テ事業ヲ成就スルヲ得ベキ生
 存セル明證ナリ。彼人ハ自已ノ賢能功力ニ由テ極卑賤ヨ
 リシテ至高ノ地位ニ至ル者ノ中ニ於テ最モ善模範ヲ具
 シ人ナリ。彼人ハ英人ニ賦スル堅實ノ性ノ最モ著レタル
 表樣ナリト云リ。
 ⑤ 勤勉ニ非レバ百事工妙ニ至ル能ハザル事
 何等ノ情事ニ限ラズ專精ニシテ勤勉ナレバ必ズ卓然タル
 大名ヲ以テ價銀トナシテコレニ償還セラル、コナリ。何
 等ノ藝業ニ限ラズソノ絶妙極美ノ地位ハ懶惰ナル人ノ

能達スル所ニ非ズ。人ヲシテ富饒ナラシムルモノハ、他ナ
 シ。勤勉ノ手。勤勉ノ心。人ヲシテ才智ヲ長シ。事務ニ當
 シムルモノモ、マタ此二者ノミ。タトヒ富貴ノ家ニ生ル、
 人ト雖モ、凡ソ眞實ノ聲名ハ、心ヲ專ニシ。カヲ用ルニ非レ
 バ、贏得ルコト能ハズ。何ニトナレバ、田畝ノ産業ハ、先祖ヨリ
 傳リ受ルコト得ベケレモ、學問及才智ノ産業ハ、傳リ受ラ
 ルベカラズ。貨財ニ富ル人ハ、己ノ作業ヲ他人ニ爲シメ、ユ
 レヲ償フヲ做得ベシ。然レモ他人ヨリ思慮ノカヲ已ニ得
 テ、コレヲ償フ能ハズ。又自ラ脩養スベキノ事ヲ買得ルコ
 能ハザルナリ。故ニ凡百ノ事業ハ、絶妙極美ニ至ルコトハ、特
 ニ專心勉力ニ由テ、贏得セラルベシト云ハル教語ハ、貧富ニ
 通ジテ皆用ベシ。蓋徳留及ビ及福德ハ、補鞋工ノ藁店ヲ以

テ學校ト爲シ。休彌爾列爾ハ、古洛馬底ノ採石礦ヲ以テ學
 校ト爲リ。カクノ如ク苦學セザレバ、富人ト雖ドモ、百事ツ
 ノ妙處ニ至ル能ザルナリ。

⑤富貴ノ人マタ自助ノカヲ要ス

富貴安逸ハ、人ノ才徳ヲ脩養スル爲ノ必須ノモノニハ非
 ズ。故ニ古ヨリ今ニ至マデ、天下ノ利邦國ノ益ハ、極卑賤ヨ
 リ起ル人ノカニ賴ル甚ダ多シ。蓋シ安逸驕侈ニ生長スル
 人ハ、艱難ノ事ト争賽スルコト能ハズ。又人生ニ欠ベカラザル
 奮勉剛猛ノカヲ生ジ出下能サルナリ。故ニ貧苦ニ逢ザル
 ハ、人ノ不幸ナリ。然レ能ク自助ノ勢力ヲ發シ、安逸ノ事ト
 戦テ、コレニ勝タランニハ、不幸ヲ轉ジテ幸福ト爲ベシ。蓋
 安佚ト才徳トハ、而立セザルモハナリ。故ニ人往々己ノ才

徳ヲ賤シテ安佚ヲ買フモノアリ。然レ正直誠實ナル人ハ安佚驕侈ト戦テ自己ノ勢力ヲ生ジ。自己ニ信仗シテ遂ニ凱勝ヲ奏スルコトナリ。倍根曰ク世人富トカト二者ハ能理會スルモハ少シ。故ニ富ヲ以テカヨリ重モノト思ヘリ。其實ハ然ラス。自己ノカニ倚仗シ。自ラ澹泊ヲ守ル。又自ラ儉節ス。コノ二者實ニ人ヲシテ自己ノ井水ヲ吞ミ。自己ノ餽包ヲ喫セシメ。又人ヲシテ職事ヲ學習シ。勞作シ。及ツノ當ニ爲ヘキノ善事ヲ行ヒ。遂シムルコトナリ。

⑤富貴ニ生レテ征陳ノ苦ヲ甘ズル人

富テ財多ハ人ヲシテ安逸ニ誘カシメ。自暴自棄ニ惑シムルモノナリ。故ニ大産厚資ノ家ニ生レテ遊樂ヲ蔑視シ。勤勞ノ事ヲ務テ時日ヲ送ル人ハソノ榮名最モ大ナルコトナリ。

英國ニ於テ富饒ノ人ニシテ國家ノ事ニ勤勞シ。危難ノ任ニ當モノハ甚ダ世ニ崇敬セラレ。事トリ。ペニシユラノ戦ニ加比丹ノ次官ナル人ソノ隊伍ノ傷ニ在リ。深泥ノ中ニ艱難行歩スルヲ見テ。或人コレヲ稱賛シ。彼ニ十年ノ産一萬五千金ハ人歩行セリト云ケリ。今時ニ在テ色拔斯土ト兒ノ寒地及ヒ印度ノ熱土ニ於テ爵位アリ。資産アル人。己ノ國ノ爲ニ戦鬪ニ勇シ。生命ヲ抛タルモノ。多ク芳名ヲ不朽ニ傳タリ。

⑥富貴ニ生テ有名ノ學士トナレル人

富貴ノ人ニテ。理學或ハ工藝ニ從事シ。卓絶ノ名ヲ得タルモノ。少カラズ。ソノ例ヲ舉バ。理學ノ父ト稱セラレ。倍根ノ如キ。藝術ノ士ニ於テハ。烏斯德倍爾。加便垵。西答爾。傑洛斯。

ノ如キモノ。是ナリ。洛斯ハ、爵位アル家ニ生タル器學ノ大
 家ト稱スベシ。然ドモ洛斯モシ爵位ノ家ニ生ザレバ必ズ
 上等ノ創造者ト稱セラルルニ至ベシ。嘗テ一ノ大ナル工
 場ニ於テ衆人操作セルトアリ。一ノ工人洛斯ノ爵位アル
 人ナルトヲ知スレテ、強テ洛斯ニ請テ、ソノ頭人トナセシ
 トアリキ。カク造工事ニ明ナリシナリ。洛斯ノ自ラ製スル
 望遠鏡ハ、古來ヨリ比類ナキモノナリ。
 名門右族ニ生テ政學文章ニ長ズル人 附 羅伯比耳
 政學家文章家ニ名門右族ヨリ出ル人少カラス。コノ學科
 ニ於テモ、亦勉強學習ノ功ヲ積ザレバ、成就ニ至ルト能ハ
 ス。故ニ巴力門ノ頭位ニ在モノハ、必ズ皆勉強勞苦ヲ極タ
 ル人ナリ。巴麥斯敦、大伯拉、設爾、埤士禮、立額、拉特、斯頓ノ如

キ、皆是ナリ。以上諸人ハ、巴力門ノ繁劇ナル時ニ當リテ、晝
 夜トモニ勉強ヲ作リ、羅伯比耳ハ、今世ノ最モ勉強ナル人
 ナリ。比耳精力常人ニ絶レ、常ニ心思ヲ用ヒテ、吝惜スルト
 ナシ。ソノ履歷ヲ觀ルトキハ、中等ノ資性ヲ具ル人ト雖ビ、
 勉強シテ心ヲ用ヒ、勞カシテ倦ムトナケレバ、許多ノ事業
 ヲ成就スベキトヲ證知スベキナリ。比耳四十年ノ間、巴力
 門ノ議士ニ列シ、ソノ功勞甚ダ大ナリ。常ニ良心ニ從テ諸
 事ヲ行ヒ、必ズ貫徹スルマデニ爲タリ。凡ソソノ論辯スルモ
 ノ、必ズ豫メ詳ニ學習シテ、然後或ハ言ニ發シ、或ハ文ニ書
 セリ。ソヒニ倉卒ニ出ルモノナシ。ソノ自ラ心カヲ勞スル
 一、殊ニ過甚ニシテ、人ニ接見スルニモ各ソノ人ノ器量ニ
 隨テ、コレニ體貼將就シテ、餘カヲ惜ズ。且又實事習驗ノ智

伯路寒安
永七年生
明治元年

Brougham.

ト志向堅定ノカト。及ビ。両目両手ヲ着實ニ運用スルノ才
アリ。就中一事尤モ他人ニ超絶スルモノハ。ソノ持論。歲月
ヲ閱スルニ隨ヒ。開拓擴充セリ。老愈々進ト雖。ソノ氣象
タ、衰縮セザルノミナラス。益々粹美純熟ニ至リ。死ニ至
ルマデ。新見異說ヲ聽納スルコトヲ爲リ。人多ク思ハク。比耳
ハ謹慎ニ過タリト。然レモ。比耳實ニ從前ノ見識ヲ以テ自
ラ善トスル心ナシ。蓋シ自ラ善シトスルハ。凡ハ學問ハ
癡癡ニシテ。老年ノ人ヲシテ復進境アラザラシムルモハ
ナリ。伯路寒ノ強勉ニシテ倦トナキハ。世人ノ遍ク知トコロナ
リ。ソノ公務ニ勤勞スルコト。六十年ニ過タリ。ソノ間或ハ法

律或ハ政事。或ハ藝術ニ從事シ。何モ卓然衆ニ超ストイフ
トナシ。何ナル工夫ヲ用ヒテ。カクノ如ク。許多ノ事ヲ成就
シ得タルヤ。定テ秘密ノ方アルベシト疑ハル。ホドナリ
或人嘗テ撒母耳羅彌爾禮ニ向テ。一ノ新功ヲ企テ爲トテ
請ケレバ。羅彌爾禮推辭シテ。我ハコレヲ爲スノ暇アラス。然
レ。伯路寒ナラバ。暇アルベシ。彼人ハ何事ヲ爲レモ。暇アラ
ズトイフハ。トナシ。所謂秘密ノ方ハ。他ニアラス。伯路寒一
ミ。トハハ暇トイヘドモ。空ク過ストナシ。并ニソノ身體剛
彊ニシテ。鐵ノ如シ。老年ニ至リ。尋常ノ人ナラバ。世間勞苦
ノ事ヲ辭シテ。安逸ヲ消受シ。床榻ニ凭リテ。瞋瞞シテ。時日ヲ
送ルベキニ。伯路寒ハ。コノ時ヨリ。光線ノ法ヲ始テ考究シ。
心カヲ勞シ。終ニソノ功夫ヲ成就シ。倫敦。巴理ノ碩學名家

ヲシテ。集會論定セシムルニ至レリ。且此時マタソノ著セ
 ル若爾日第三ノ時代文藝學術ノ人トイヘル書ヲ刷行シ
 又公侯議院ニ於テ。律法及ビ政事ノ議論アル時ニハ。必ス
 コレニ預リシナリ。細德尼。斯密士。嘗テ伯路寒ニ勸メテ。精
 強ナル人三人ノ爲テ成就スベキ事功ヲ以テ限リト爲シテ。
 ヲレヨリハ過シ給フベカズト云ケレド。伯路寒ハ。勉強ス
 ルヲ好ミ。久ク習テ癖ヲナセリ。故ニ何ホト專精ニ心ヲ
 用トモ。コレニテ太過ナリトスルヲナシ。ソノ爲トコロ。何
 事ニ限ラズ。極善極妙ニ至ルヲ務トセリ。故ニ世人評シ
 テ。モシ伯路寒ヲシテシニ。バキキ。鞋ヲ擦スル人ナラシメバ。英
 國第一ノシニ。バキキトナルヲ得ザルウチハ。勉強シテ止ザ
 ルベシトイヘリ。

律敦文化
 二年生

* Sir S. Bulmer Lytton.

律敦ノ事

伯爾空。律敦ハ。マタ貴族ニ生テ。彊志勉強ノ人ナリ。ソノ著
 ハストコロノ書。小説アリ。詩アリ。戯曲アリ。史類アリ。文章
 アリ。盡ク世ニ稱セラレ。又辨論ニ長シ。政學ヲ善セリ。律敦
 安逸ヲ嫌ヒ。熱心勉強シテ妙處ニ至ルヲ務トセリ。故ニ
 當時英國著書家ノ中ニ。律敦ノ如ク著書ニ富ミ。盛譽ヲ得
 タルモノハアラス。抑モ。射獵ヲ好ミ。安逸ヲ事トシ。屢々宴
 會ニ赴キ。演劇ヲ樂シ。倫敦千百ノ歡娛ヲ極メ。或ハ遠ク巴
 理維也。納羅馬ニ遊ブ。ハ。大産ヲ擁シ。樂事ヲ嗜ム人ノ通
 常ノ習ナルニ。獨リ律敦ハ。一意ニ藝文ノ事ニ努力シ。更ニ
 ソノ他ノ嗜好アラザリケリ。ソノ始ニ著セル書ハ。歌詩ノ
 體ニテ。ウィングエンドウイルドフラワー。野草野花ト云ルモ

Mr. Disraeli.

生文化二年

ナリシガ。世人ニ毀ラレタリ。次ニ作レルモノハ。小説ニシテ。フアル克蘭ド名書ナリシガ。マタ敗ヲ取リ。弱志ノ人ナラバ。必ズ著述ノ業ヲ抛廢スベキニ。律敦ハ。勇敢ニシテ進堅忍ニシテ撓ズ。益々博ク書ヲ讀ミ。務テ工夫ヲ下シ。終ニ敗ヲ轉ジテ功トナシタリ。フアル克蘭ドヲ著セシ後。一年ニ滿タシテ。ペルハム名書世ニ出デソノ後三十年ノ間。陸續トシテ書ヲ著シ。文場ニ名ヲ震タリ。

(三) 堙士禮立ノ事

堙士禮立。マタ勉強學習ノ力ニ由テ。盛名ヲ世ニ得タル人ナリ。ソノ首先ハ。律敦ト同シク。文場ニ馳騁セシガ。マタ屢々敗北シタル後ニ。功績ヲ奏セリ。ソノ著セルウランドラス。テイルヲフアルロイ及レヴラルシヨナレイエピツク俱ニ

世人ノ誹笑ヲ受ケ。文辭ノ顛注ト稱セラレタリ。然トモ。堙士禮立廢沮セス。功夫ヲ續タリ。其後著セル。コニングスベイ。サイビル。タンクレツドハ。果シテ妙絶ニシテ世ヲ驚セリ。堙士禮立。マタ辯論ニ長ゼル士ナリ。始メ百姓議院ニ於テ大聲壯語ヲ以テ宣説セシガ。一句ゴトニ大衆ニ笑タリ。然ル收場ノ一語。後日ノ識ヲ爲タリ。予平生幾度モ。許多ノ事ヲ爲始タリシガ。終ニ至テ必ズ功績ヲ成就セリ。予今コノ席ヲ退クベシ。然トモ。諸君吾ノ議論ヲ聽カレン時ハ。必ズ來ルベシト云ケルガ。果シテソノ時來リテ。堙士禮立。公會ノ中ニ於テ。大ニ衆人ノ視聽ヲ驚カシタリ。堙士禮立ハ。尋常少年ノ一度敗績スレバ。輒チ退縮シテ氣ヲ喪ヒ歎息シテ悶ヲ發スルガ如ナラス。却テ益々勤苦シテ功ヲ用タリ。

高氏安永
三年生弘
化三年歿

Wordsworth

常ニ心ヲ留メテ、已ノ短處ヲ改メ、聚聽ノ時ノ儀觀ヲ學ビ、
言語ノ法ヲ習鍊シ、又務テ巴力門ノ典故事實ヲ記臆ス。カ
クノ如ク積久ノ勉力ヲ經テ、方ニ始テ其志ヲ達シケリ。曩
昔敗績シタル痕跡、盡ク抹去テ、巴力門論辨家ノ最モ完全
ニシテ、最モ效能アルモノト、一世ニ許サルハ、ニ至リ。
* 窩圖窩士ノ論弁ニ多克未爾ノ事
上無記スルトコロ、及ビコノ下ニ録スル所ノ古今人ノ例
ヲ觀ルルキハ、人タルモノ、自己發奮勉勵ノ力ニ由テ、許多
ノ事業ヲ成シ得ベキコトヲ理會スベシ。然レドモ、一生ノ間、他
人ヨリ、補助ノ益ヲ得ルコト、亦大ナレバ、コトニ着眼セザル
ベカラズ。詩人窩圖窩士曰ク、コトニ二事アリ、互相背反ス
ルモノ、如シテ、相並テ行ザルベカラザルモノアリ。即

多克未爾
文化二年
生安政六
年歿

Alexis de Toqueville

チ堅ク人ニ倚賴スルト、堅ク自己ニ倚賴スルトノ二事ナ
リ。凡ソ人、幼年ヨリ、老年ニ至ルマデ、身體ノ育養ト、徳性ノ
修養ト、皆共ニ他人ヨリ裨益ヲ受ルコト、少カラズ。故ニ最モ
良善ナル人、及最モ剛強ナル人、常ニ他人ヨリ助ヲ得タル
コトヲ、最モ速ニ招認スルコトナリ。亞歴西士、徳多克未爾ノ履
歴ヲ引テ、コレヲ證スベシ。多克未爾ノ父ハ、法國ノ爵位ア
ル人ニシテ、ソノ母ハ有名ノ馬爾士海伯ノ孫ナリ。ソノ家
世隆赫ナル故ニ由テ、僅ニ二十一歳ニ及シテ、華瑟爾士ノ
聽訟官ニ任ゼラレタリ。然ルニ、自ラ思フハ、予コノ職任ヲ受
得タルコトハ、吾身ノ功勞アルニ由ニ非ス。故ニコレヲ辭シ
去リテ、今ヨリハ、自己ノ力ニ由テ、後來ノ榮達ヲ取ベシト、遂
ニ毅然トシテ、ソノ任ヲ罷テ、合衆國ニ遊ビケリ。ソノ有名ノ

書デモクラシイ、イ、アメリカト云ルモノハ、コレニ由テ成就シタルナリ。ソノ友哥士體復德、普門的ハ多克未爾ト偕ニ旅行セルモノナルガ、多克未爾ノ旅中勉強ニシテ倦ザルコトヲ記シテ曰、ソノ性質酷ダ懶惰ナルコトヲ嫌リ、行旅スル時ト休歇スル時トヲ論ゼズ、ソノ心ハ常ニ工夫ヲ用タリ。亞歷西士ト談話セルモノ、中ニソノ最モ愉快ナルモノハ、乃チソノ最モ緊要ナルモノナリ。曰ク、凶日ハ失シ日ナリ、即チ悪ク費セシ日ナリ、分毫モ光陰ヲ失ヘバ、懊悵ニ堪ヘズ。多克未爾嘗テ一友ニ書ヲ與テ曰ク、人一生ノ間、全ク作用ヲ止ムコトヲ得ル光陰ハ、アラザルコトナリ。蓋シ自己ノ外ヨリ得タル力下及自己ノ内ヨリ生ズル力トハ、共ニ缺ベカラザルモノナリ。余嘗テ斯世ノ人ヲ、沍寒ノ地ニ

行旅スルモノニ比喩シタリ。寒氣愈々甚キ地ニ至レバ、行歩愈々速ニセザルコトヲ得ズ。人心ノ最モ大ナル病害ハ寒氣ノ如シ。故ニコノ怕ルベキ病害ニ抵抗セント欲セバ、人マサニ心思ヲ運用シ、又朋友ト共ニ職事ヲ勉メ、暫モ間斷ナカルベシト云ヘリ。

⑤ 多克未爾他人ヨリ助ヲ得タルコトヲ招認スル事

多克未爾ハ自己勉強ノ力ヲ出シ、自己ニ憑頼スルコトヲ最要ノ目的ト爲シ人ナリ。然レドモ、他人ノ資助及ビ扶掖ヲ重シコレヲ招認スルコト最モ深リシナリ。蓋シ天下ノ人全ク他人ノ助ヲ受ザルモノナシ。特ニ多少ノ異アルノミ、多ク未爾ソノ友徳、客兒、卧禮及ビ斯士、弗爾士ヨリ裨益ヲ受タルコトヲ招認シ、ソノ恩惠ニ感ゼリ。コレソノ神志ノ助ヲ

客氏ヨリ得ツノ德行ノ助ヲ斯氏ヨリ得タレバナリソノ
客氏ニ與ル書ニ曰ク余ノ信任スルトコロ獨足下ノ心ア
ルノミ足下ノ余ヲ感化スルヲ實ニ深シトイフベシ零細
ノ行事ニ於テハ他人ヨリ裨補ヲ得タルモノ多シト雖氏
志意ノ基礎ヲ創メ品行ノ根本ヲ立ルニ至リテハ獨足下
ノ力ニ頼リ多ク未爾マタソノ妻馬利ヨリシテ巳ノ志意
ヲ保存シ學問ヲ成就スルヲ助ヲ得タルヲ招認セリ
ソノ說ニ思ラク心志高潔ナル婦人ハソノ夫ノ品行ヲシ
テ自ラ貴ラシメ性質卑汚ナルモノハ必ズソノ夫ヲ化シ
テ自ラ賤カラシムルモノナリト云リ
蓋人ハ自己ノ身ヲ以テ第一ノ幫手トナスベシ
人ノ品行ハ無數ノ精美ナル事物ニ由テ感化甄陶セラレ

トナリ即チ或ハ古人ノ儀範及ヒ格言ニヨリ或ハ吾身
ノ遭際ニヨリ或ハ文字ニ由リ或ハ朋友ニ由リ他人ニ由
或ハ今日ノ世上ニヨリ或ハ祖宗ノ遺ストコロノ嘉言善
行ニ由テ甄陶養成セラレトナリ蓋シコレ等ノ感化ノ
力誠ニ大ナリト雖氏然レドモ人ハ自己ハ福祉及自己ハ徳
行ハ皆身自ラ主宰トナリ勤テ做トニヨリテ得ルトナリ
故ニ智者仁人トナレルモノ他人ノ助ヲ得タルト多シト
雖氏ソノ主要ハソノ自己ノ身即チ絶好ノ幫手タルベキ
ト是亦實ニ疑ヲ容ベカラズ

斯邁爾斯自助論第一編 終



論曰、國所以有自主之權者、由于人民有自主之權、人民所以有自主之權者、由于其有自主之志行、今夫三二十家之民相團、則曰村、數村相聯、則曰縣、數縣相會、則曰郡、數郡相合、則曰國、故如曰某村風俗純實、則某村人民之言行純實者為之也、曰某縣多出貨物、則某縣人民之力農勤工者為之也、曰某郡藝文蔚興、則某郡人民之嗜學講藝者為之也、曰某國福祚昌盛、則某國人民之志行端良克合天心者為之也、蓋總稱曰國、分言曰民、始無二致也、試揭輿地圖而觀之、自主之國幾何、半主之國幾何、羈屬之國幾何、如印度古為自主之國、今則盡統於英矣、安南古為自主之國、今則半屬於法矣、如南洋中諸國、今莫不為西國之屬者、人或祇謂西國有英君哲輔、故勢威加遠方、殊不知西國之民、勤勉忍耐、有自主之志行、不受暴君汚

吏之羈制故邦國景象駸々日上蓋有不期然而然者且不獨此也西國之君大用其智則其國大亂小用其智則其國小亂載在史冊歷々可徵方今西國之君不得以已意輒出一令不得以已命輒囚繫一人財賦之數由民定之軍國大事非民人公許不得舉行蓋西國之君譬則御者也民人譬則衆車者也其當向何方而發當由何路而進固衆車者之意也御者不過從其意施控御之術耳故君主之權者非其私有也闔國民人之權萃於其身者是已唯然故君主之所令者國民人之所欲行也君主之所禁者國民人之所不欲行也君民一體上下同情朝野共好公私無別國之所以昌盛者其不由此歟余尚記童子時聞清英交兵英屢大捷其國有女王曰維多利亞則驚曰眇乎嶋微出女豪傑乃爾堂々滿清反無一箇是男兒耶後讀海

國圖志有曰英俗貪而悍尚奢嗜酒惟技藝靈巧當時謂爲信然及前年遊於英都留二載徐察其政俗有以知其不然今女王不過尋常老婆含飴弄孫耳而百姓議會權最重諸侯議會亞之其被掄於衆爲民委官者必學明行修之人也有敬天愛人之心者也有克己慎獨之工夫者也多更世故長於艱難之人也而權詐猥薄之徒不與爲慢神欺心之人不與爲酒色貨利之徒不與爲喜功生事之人不與爲其俗則事上帝尊禮拜尚持經好賙濟貧病者國中設仁善之規法不遑殫述姑舉其一貧家子女所往學之學院通計三萬有餘所學徒二百万人晝間有職務者所往學之學院名夕學院者二千有餘所學徒八萬人凡此係民人公同捐銀而設者官府不與爲凡百之事官府之所爲十居其一人民之所爲十居其九然而其所

謂官府者亦唯爲民人之利便而設之會所耳如貪權勢擅威
刑之事母有也抑以通國之廣人民之多豈不無姦宄不法之
徒乎然審其大體則稱曰政教風俗擅美西方可也而魏氏之
書徒稱其貪悍尚奢嗜酒是蓋見西國無賴之徒居東洋者而
概言之耳何其謬哉余又近讀西國古今僑傑之傳記觀其皆
有自主自立之志有艱難辛苦之行原於敬天愛人之誠意以
能立濟世利民之大業益有以知彼土文教昌明名揚四海者
實由于其國人勤勉忍耐之力而其君主不得而與也嘗聞善
馬有駕車者不加鞭策而自能行不待控御而自能馳及御者
妄引繮繩多加撻責而其馬扞格抵牾頓致不能行嗚呼坤輿
之內何國不善何民不良由于御者之喜功滋事而致不遂其
性不能存其天良者蓋亦多哉

